募集要項　目次

2027 年度　募集人員について …… 2

花園大学奨学金制度一覧 …… 3

2027 年度　入試スケジュール …… 6

総合型選抜（AO 入試・高大接続型／高大接続専門型）…… 8

自己推薦入試…… 12

学校推薦型選抜（指定校・スポーツ推薦）…… 16

一般選抜…… 17

大学入学共通テスト利用方式 …… 20

社会人入学試験 …… 22

社会人編入学試験 …… 23

編入学試験 …… 24

受験上の配慮について／個別入学資格審査について …… 25

入学検定料／併願受験者に対する検定料減額について…… 26

インターネット出願ガイド…… 29

入試に関する諸注意…… 37

学納金について／入学手続について／
「こども性暴力防止法」の施行に伴う本学の対応について…… 38

「高等教育の修学支援新制度」による入学金納付猶予手続きについて …… 39

入試・インターネット出願に関する Q & A …… 40

アドミッションポリシー …… 42

2027 年度　募集人員について

学部	学科	入学定員	学校推薦型選抜		自己推薦入試						一般選抜					大学入学共通テスト利用方式		総合型選抜（AO 入試）		社会人入試 留学生入試	
					A日程				B日程	C日程											
			指定校	スポーツ	【書道特技】	【基礎学力型】	【小論文型】	【掛籍者推薦】	【基礎学力型】	【基礎学力型】	A日程	B日程	C日程	C日程【個性重視型】	D日程	前期	後期	前期	後期	前期	後期
文学部	仏教学科	35	8		—	8					12					4		3		若干名	
	日本史学科	65	11		—	18					24					5		7		若干名	
	日本文学科	60	6		—	14					16					5		4		若干名	
	日本文学科(書道)		若干名	—	6	—					7	—				—		2		若干名	
	合　計	160	25		46						59					14		16		若干名	
社会福祉学部	社会福祉学科	80	8		—	28					31					5		8		若干名	
	臨床心理学科	85	10		—	28					33					5		9		若干名	
	合　計	165	18		56						64					10		17		若干名	
教育学部	初等教育学科(小学校教育コース)	80	—		—	15	—	—	15	—	15	15	6	—	6	2	2	2	2	—	
	初等教育学科(幼児教育コース)																				
	合　計	80	—		30						42					4		4		—	
総　合　計		405	43		132						165					28		37		若干名	

＊募集人員は合格者数とは異なります。合格者数は過去の入学手続状況を勘案して募集人員より多く発表する場合があります。

■ 編入学／社会人編入学

仏教学科／日本史学科／日本文学科／日本文学科(書道)／社会福祉学科／臨床心理学科	前期	若干名
	後期	若干名

■ 2026 年度 入学試験結果データ

こちらからアクセスしてください。

花園大学奨学金制度一覧（授業料等減免制度）

花園大学では、経済的負担から大学への進学を断念あるいは迷っている**高校生**に対して進学の機会を提供するため 2023 年度から新たに学業特待生奨学金制度（授業料等免除制度）を、2024 年度から給付型奨学金制度を、2025 年度からは入学者支援緊急奨学制度（遠隔地特別支援制度）を創設しました。そのほか社会人入試による奨学金制度など、さまざまな奨学金制度で在学生の経済的支援を行っています。

本学独自の奨学金制度利用をご検討の方への留意事項

共通

高等学校もしくは中等教育学校を 2025（令和 7）年 3 月以降に卒業した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者が対象です。各入試にて入試判定の成績上位者が特待生となります。

・奨学金制度に該当しない入試にて合格した場合も、学業特待生奨学金制度、給付型奨学金制度の対象者を目指して対象入試を受験することが可能です。例えば、学校推薦型選抜の入試で合格した方は、一般選抜より受験することが可能です。
・成績により「授業料と教育充実費の半額免除」となる場合があります。なお、成績が一定の基準に達しない場合は、合格者の人数に関わらず適用されないことがあります。
・重複受給できない奨学金制度もあります。
・在学中に学業成績等によっては、支援が打ち切りとなる場合があります。
・本学の給付型奨学金制度の対象者で日本学生支援機構の奨学金を受給される方は重複受給できない場合があります。

＊奨学金制度について、本学においては様々な改善を重ねております。最新の情報は募集要項 2027 または大学ホームページをご確認ください。

学業特待生奨学金制度

学生納付金（入学金、授業料、教育充実費）を最大 4 年間全額免除します。合格と同時に結果を通知し、よりよい大学選択をすることができます。
家計による基準（世帯年収による制限）はありません。基本的に通学と勉学に励めば中止や休止はありません。

奨学金制度	内容	対象				
		入試	文学部	社会福祉学部	教育学部	判定基準
学業特待生奨学金制度	入学金、授業料、教育充実費を最大4年間全額免除	自己推薦A日程	○	○	○	各学部　上位10位以内
		自己推薦B日程	—	—	○	教育学部　上位10位以内
		一般選抜A日程	○	○	○	各学部　上位10位以内
		一般選抜B日程	—	—	○	教育学部　上位10位以内
		大学入学共通テスト利用方式（前期）	○	○	○	各学部　上位5位以内

※自己推薦 A 日程は小論文・書道特技を含みます。

給付型奨学金制度

上記の学業特待生奨学金制度に加えて、一般選抜 A 日程・B 日程の成績上位者は、月額 35,000 円（自宅通学者）、75,000 円（自宅外通学者）の給付型の奨学金を最大 4 年間支給します。

奨学金制度	内容	対象				
		入試	文学部	社会福祉学部	教育学部	判定基準
給付型奨学金制度	月額35,000円（自宅通学者） または 月額75,000円（自宅外通学者） ＋ 入学金、授業料、教育充実費を最大4年間全額免除	一般選抜A日程	○	○	○	各学部　上位5位以内
		一般選抜B日程	—	—	○	教育学部　上位5位以内

入学者支援緊急奨学制度

総額 50 万円の入学支援緊急奨学金を京都から遠隔地の高校生を対象に支給します。

奨学金制度	内容	対象	
		入試	判定基準
入学者支援 緊急奨学制度	【給付金額】総額50万円 （前期25万円、 後期25万円を給付） 入学初年度のみ	学校推薦型選抜（指定校） 自己推薦A日程／自己推薦B日程 自己推薦C日程 一般選抜A日程／一般選抜B日程 一般選抜C日程／一般選抜C日程【個性重視型】 一般選抜D日程 大学入学共通テスト利用方式（前期） 大学入学共通テスト利用方式（後期）	2027年度入学予定者および保護者が、 入学手続き書類締切日時点で花園大学が 指定する指定地域に居住する者。 高等学校もしくは中等教育学校を 2025（令和7）年3月以降に卒業した者、 または2027（令和9）年3月31日までに 卒業見込みの者

※指定地域については以下のとおりです。

【指定地域】

①以下の5府県を除く42都道県を指定地域とする。

②滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県については、以下の本学が指定する指定地域とする。

<滋賀県> 高島市、長浜市、米原市　**<京都府>** 伊根町、京丹後市、宮津市、与謝野町、舞鶴市、福知山市、綾部市　**<大阪府>** 能勢町、豊能町、阪南市、岬町

<兵庫県> 新温泉町、香美町、豊岡市、養父市、朝来市、丹波市、丹波篠山市、神河町、多可町、市川町、西脇市、福崎町、姫路市、加西市、加東市、小野市、三木市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町、明石市、宍粟市、佐用町、上郡町、赤穂市、相生市、たつの市、太子町、淡路市、洲本市、南あわじ市

<奈良県> 平群町、斑鳩町、安堵町、川西町、天理市、山添村、三郷町、河合町、王寺町、上牧町、広陵町、三宅町、香芝市、田原本町、桜井市、宇陀市、曽爾村、御杖村、葛城市、大和高田市、橿原市、明日香村、御所市、高取町、大淀町、吉野町、東吉野村、五條市、下市町、黒滝村、川上村、天川村、野迫川村、上北山村、下北山村、十津川村

奨学金制度	内容	対象	
		入試	判定基準
文学部 仏教学科女子枠	入学金、授業料、 教育充実費を 最大4年間全額免除	学校推薦型選抜（指定校） 自己推薦A日程／自己推薦B日程 自己推薦C日程 一般選抜A日程／一般選抜B日程 一般選抜C日程／一般選抜C日程【個性重視型】 一般選抜D日程 大学入学共通テスト利用方式（前期） 大学入学共通テスト利用方式（後期）	文学部仏教学科 女子合格者成績上位10位以内
児童養護施設入所者、 養育里親家庭への 委託措置を受けている方※	入学金、授業料、 教育充実費を 最大４年間全額免除	自己推薦A日程／自己推薦B日程 自己推薦C日程 一般選抜A日程／一般選抜B日程 一般選抜C日程／一般選抜C日程【個性重視型】 大学入学共通テスト利用方式（前期）	**全学部全学科** 対象者の成績上位10位以内

※該当者は出願時に施設長の推薦書または「里親委託措置決定通知書」証明書の提出が必要となります。

※入学検定料について、出願期間に電話で入試課へお問い合わせください。

本学入試を合格後の学業特待生を目指した受験について

本学入試を合格後も、学業特待生を目指して、引き続き入試を受験することが可能です。

また、総合型選抜（AO 入試）・学校推薦型選抜（指定校・スポーツ推薦）にて合格した場合も、学業特待生奨学金制度・給付型奨学金制度の対象者を目指して対象入試を受験することが可能です。

＊総合型選抜（AO 入試）後期・学校推薦型選抜（指定校・スポーツ推薦）の入試で合格した方は、一般選抜 A 日程より受験することが可能です。

【注意】

出願サイトにて出願手続きをされる際に、出願登録画面の特待生に関する項目にて「学業特待生を目指した受験」にチェックをいれてください。

＊入学手続き完了後であっても、受験の結果、本学奨学金の対象者となった方には、合格通知に「特待生証」を同封します。また、所定の手続きを行っていただいたのち、納入済の入学金の返還等を行います。

仏教学科女子枠について

・対象となる入試は、学校推薦型選抜（指定校）、自己推薦入試、一般選抜、大学入学共通テスト利用方式です。
・奨学金制度の性質上、他学科へ転科した場合、対象から外れます。

児童養護施設入所者、養育里親家庭への委託措置を受けている方

・対象入試の受験時に、全国児童養護施設協議会に加盟している児童養護施設に入所している者、児童自立生活援助事業（自立援助ホーム）あるいは小規模住宅型児童養育事業（ファミリーホーム）に入所している者、または里親に養育されている者が対象になります。
・該当者は出願時に施設長の推薦書または「里親委託措置決定通知書」証明書の提出が必要となります。
・検定料については、出願期間に電話で入試課へお問い合わせください。
・自己推薦 A 日程の【小論文型】【書道特技】を含みます。

その他の花園大学奨学金制度

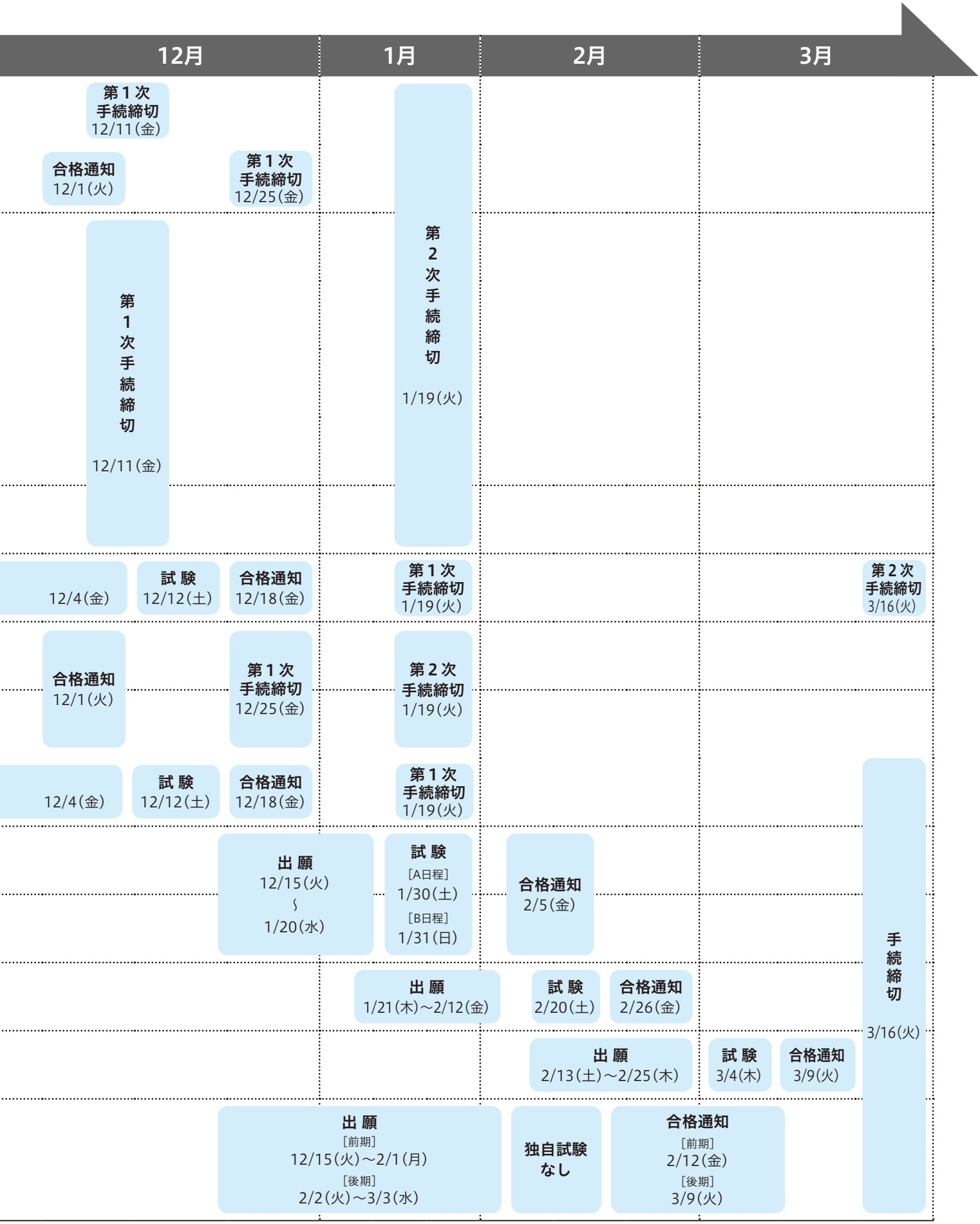
奨学金名称	対象学部	対象者	内容
ファミリー奨学金	全学部	在学生の兄弟姉妹	先に入学している兄弟姉妹の最短修学年限までの授業料半額免除（前期半額、後期半額）
	全学部	同窓会・後援会員の二親等以内の入学予定者	入学金全額免除
100年の学び奨学金	全学部	社会人、社会人編入学試験で合格した60歳以上の学生 （年齢の基準日は2027年4月1日とします） ※大学院を除く	60歳代で授業料60%免除 70歳代で授業料70%免除 80歳代で授業料80%免除 90歳代で授業料90%免除 100歳以上で授業料100%免除
留学生奨学金	全学部	在留資格が「留学」の私費留学生で、月額3万円以上の奨学金を受給していない成績優秀者	当分の間、後期授業料30万円免除
佐藤教育基金奨学金	全学部	優秀な成績で、経済的理由のため修学が困難な留学生	10万円（2025年度実績）

＊重複受給（免除）できない奨学金（減免）制度があります。詳しくは入試課までお問い合わせください。
＊継続には各年度終了時に審査があります。

2027年度入試スケジュール

入試種別			9月	10月	11月
総合型選抜（AO入試）		前期	出願 9/1(火)～9/24(木)	試験 10/3(土)	合格通知 11/4(水)
		後期		出願 10/1(木)～11/4(水)	試験 11/14(土)
自己推薦	A日程	基礎学力型 小論文型 書道特技 掛籍者推薦		出願 10/1(木)～10/20(火)	試験 [A日程] 10/31(土) [B日程] 11/1(日)
	B日程	基礎学力型			
	C日程	基礎学力型		出願 10/23(金)～	
学校推薦型選抜	指定校				出願 11/1(日)～11/7(土)
	スポーツ	前期			試験 11/14(土)
		後期			出願 11/14(土)～
一般選抜	A日程				
	B日程				
	C日程 C日程【個性重視型】				
	D日程				
大学入学共通テスト利用方式		前期			
		後期			

合格通知 11/10(火)


12月
1月
2月
3月
第１次手続締切 12/11(金)
合格通知 12/1(火)
第１次手続締切 12/25(金)
第1次手続締切 12/11(金)
第2次手続締切 1/19(火)
12/4(金)
試 験 12/12(土)
合格通知 12/18(金)
第１次手続締切 1/19(火)
第２次手続締切 3/16(火)
合格通知 12/1(火)
第１次手続締切 12/25(金)
第２次手続締切 1/19(火)
12/4(金)
試 験 12/12(土)
合格通知 12/18(金)
第１次手続締切 1/19(火)
出 願 12/15(火) ～ 1/20(水)
試 験 [A日程] 1/30(土) [B日程] 1/31(日)
合格通知 2/5(金)
手続締切 3/16(火)
出 願 1/21(木)～2/12(金)
試 験 2/20(土)
合格通知 2/26(金)
出 願 2/13(土)～2/25(木)
試 験 3/4(木)
合格通知 3/9(火)
出 願 [前期] 12/15(火)～2/1(月) [後期] 2/2(火)～3/3(水)
独自試験なし
合格通知 [前期] 2/12(金) [後期] 3/9(火)

総合型選抜（ＡＯ入試） 専願

志望学科への適性や学習に対する意欲、能力、個性、目的意識等を総合的に判定する入試制度です。総合型選抜によって、次のような受験生の入学を待っています。
□本学の教育方針に深い理解と強い共感を持ち、その中で４年間の学習を熱望する者。
□大学での学習にふさわしい強い知的好奇心を持ち、入学後もその持続・発展が期待できる者。
□高等学校までの学習に地道な努力を重ねてきた者。

■ 入試日程と試験会場

日程	試験日	出願期間	合格通知	試験会場
前期	10/3(土)	9/1(火)～9/24(木)	11/4(水)	本学(京都)
後期	11/14(土)	10/1(木)～11/4(水)	12/1(火)	

■ 選考方法

学部/学科 ／ 日程	文学部/仏教・日本史・日本文(日本文学コース・書道コース) 社会福祉学部/社会福祉・臨床心理	教育学部/初等教育
前期	エントリーシート ＋ 課題 ＋ 面接(口頭試問)	エントリーシート ＋ 小論文 ＋ 課題 ＋ 面接(口頭試問)
後期		

■ 試験時間・出題内容について

	試験時間	科目	内容	配点
文学部 社会福祉学部	事前提出	エントリーシート	志望理由を中心とした文章を作成していただきます。	50点
		課題	学科(コース)ごとの課題に取り組んでください。	50点
	10:00～(約10分)	面接(口頭試問)	個人面接	100点
教育学部	事前提出	エントリーシート	志望理由を中心とした文章を作成していただきます。	20点
		小論文	提示された小論文に取り組んでください。	50点
		課題	学科ごとの課題に取り組んでください。	60点
	10:00～(約10分)	面接(口頭試問)	個人面接	70点

「エントリーシート」「小論文」「課題」は本学ホームページからダウンロードしてください。(７月頃より順次公表)
面接の集合時間については受験票に記載します。なお、受験票は試験日の３日前 17 時より出願サイトにてダウンロード・印刷が可能となります。

■ 出願資格

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
（2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
（3）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者のうち以下の各項目のいずれかに該当する者
　ア　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者
　イ　文部科学大臣が高等学校と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設等の当該課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
　ウ　専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
　エ　文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号）
　オ　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
　カ　本学において、個別入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

■ 出願書類　**※いずれの証明書も発行日 3 ヶ月以内のものに限ります**

① Web 志願票（入学願書）
・インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。

②調査書等
【卒業見込みの場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
【既卒者の場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
なお、指導要録の保存期間の経過等の事情により上記調査書が発行できない場合は、「発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」および「卒業証明書」、「成績証明書」を提出してください。
【高等学校卒業程度認定試験合格者、大学入学資格検定合格者の場合（見込み含む）】
・「合格成績証明書」（見込み含む）を提出してください。（コピー不可）
【外国の高等学校卒業者・見込みの者】
・出身学校の卒業（見込み）証明および成績証明書を提出してください。（コピー不可）
※日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を必ず添付してください。

③エントリーシート（本学所定用紙）
④小論文
⑤課題
＊エントリーシート・課題については大学ホームページよりダウンロードすることができます。（7 月頃より順次公開予定）
＊出願手続きについては 29 ページをご確認のうえ、手続きを行ってください。

■ 入学手続締切日　入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程	第1次手続締切日	第2次手続締切日
前期	12/11（金）	1/19（火）
後期	12/25（金）	

■ 備考

＊入学手続き者には大学入学後にスムーズに学習に取り組めるように、入学前教育プログラムに取り組んでいただきます。
プログラムの内容については合格通知に同封します。
＊合格後の入学手続き完了後であっても、本学奨学金対象の入試（3 ページ参照）を受験することができます。受験の結果、本学奨学金の対象者となった方には、合格通知に「特待生証」を同封します。また、納入済の入学金の返還等を行います。

総合型選抜（AO入試） 専願
高大接続型 / 高大接続専門型

オープンキャンパス内で実施する『高大接続プログラム』への参加が必須です。『高大接続プログラム』は 6/7(日)、7/12(日)、8/1(土)、8/2(日) のオープンキャンパスで実施します。それ以外のオープンキャンパスでは実施いたしませんので予めご了承ください。また高大接続専門型は『高大接続プログラム』への参加に加え、別途条件がございます。詳細は 10、11 ページの出願資格を必ず確認してください。

■ 入試日程と試験会場

日程	試験日	出願期間	合格通知	試験会場
前期	10/3(土)	9/1(火)～9/24(木)	11/4(水)	本学(京都)
後期	11/14(土)	10/1(木)～11/4(水)	12/1(火)	

■ 選考方法

学部/学科 ＼ 日程	【高大接続型】 文学部/仏教・日本史・日本文(日本文学コース) 社会福祉学部/社会福祉・臨床心理	【高大接続専門型】 文学部/日本文(書道コース) 社会福祉学部/社会福祉
前期	オープンキャンパスで取り組んだワークシート＋参加証明書＋面接(口頭試問)	
後期		

■ 試験時間・出題内容について

	試験時間	科目	内容
文学部 社会福祉学部	事前提出	ワークシート	オープンキャンパス内の『高大接続プログラム』で取り組んでください＊
		参加証明書	オープンキャンパス内の『高大接続プログラム』修了時に受け取ってください＊
	10:00～(約10分)	面接(口頭試問)	面接

＊『高大接続プログラム』は 6/7(日)、7/12(日)、8/1(土)、8/2(日) のオープンキャンパス内で実施します。
それ以外のオープンキャンパスでは実施いたしませんので、予めご了承ください。

面接の集合時間については受験票に記載します。なお、受験票は試験日の 3 日前 17 時より出願サイトにてダウンロード・印刷が可能となります。

■ 出願資格

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
（2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
（3）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者のうち以下の各項目のいずれかに該当する者
ア　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者
イ　文部科学大臣が高等学校と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設等の当該課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
ウ　専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
エ　文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号）
オ　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
カ　本学において、個別入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

（4）本学のオープンキャンパス内で実施した『高大接続プログラム』に参加し、参加証明書を受け取った者
（5）高校までの展覧会の成績や作品が提出できる者（高大接続専門型【書道】を受験する者に限る）
（6）福祉系高等学校等または特例高等学校等に在籍し、福祉系科目を履修している者（高大接続専門型【社会福祉】を受験する者に限る）

■ 出願書類　※いずれの証明書も発行日 3 ヶ月以内のものに限ります

① Web 志願票（入学願書）
・インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。

②調査書等
【卒業見込みの場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
【既卒者の場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
なお、指導要録の保存期間の経過等の事情により上記調査書が発行できない場合は、「発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」および「卒業証明書」、「成績証明書」を提出してください。
【高等学校卒業程度認定試験合格者、大学入学資格検定合格者の場合（見込み含む）】
・「合格成績証明書」（見込み含む）を提出してください。（コピー不可）
【外国の高等学校卒業者・見込みの者】
・出身学校の卒業（見込み）証明および成績証明書を提出してください。（コピー不可）
※日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を必ず添付してください。

③オープンキャンパスで取り組んだワークシート

④参加証明書
＊参加証明書についてはオープンキャンパス内の高大接続プログラム修了時にお渡ししております。再発行は対応できかねます。予めご了承ください。

⑤高校までの展覧会の成績や作品の写真等（＊高大接続専門型【書道】を受験する者に限る）
＊出願手続きについては 29 ページをご確認のうえ、手続きを行ってください。

■ 入学手続締切日　入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程	第1次手続締切日	第2次手続締切日
前期	12/11（金）	1/19（火）
後期	12/25（金）	

■ 備考

＊入学手続き者には大学入学後にスムーズに学習に取り組めるように、入学前教育プログラムに取り組んでいただきます。
プログラムの内容については合格通知に同封します。
＊合格後の入学手続き完了後であっても、本学奨学金対象の入試（3 ページ参照）を受験することができます。受験の結果、本学奨学金の対象者となった方には、合格通知に「特待生証」を同封します。また、納入済の入学金の返還等を行います。

自己推薦入試 併願

■ 入試日程と試験会場

日程	入試種別	試験日	出願期間	合格通知	試験会場
A日程	【基礎学力型】	10/31(土)	10/1(木)～10/20(火)	11/10(火)	本学(京都)、福知山(京都)、草津(滋賀)
	【小論文型】				本学(京都)
	【書道特技】				
	【掛籍者推薦】				
B日程	【基礎学力型】	11/1(日)			本学(京都)
C日程	【基礎学力型】	12/12(土)	10/23(金)～12/4(金)	12/18(金)	本学(京都)

■ 選考方法

日程＼学部/学科		文学部/仏教・日本史・日本文(日本文学コース) 社会福祉学部/社会福祉・臨床心理	文学部/日本文(書道コース)	教育学部/初等教育
A日程	【基礎学力型】	国語 or 英語 or 日本史 ＊出願手続き時に、あらかじめ試験科目を登録する必要があります。 ＊出願手続き時に、80～200字の志望理由を登録する必要があります。	—	国語 + 英語 or 数学 or 日本史 + 面接 ※出願手続き時に、あらかじめ試験科目を登録する必要があります。
	【小論文型】	小論文 ＊出願手続き時に、80～200字の志望理由を登録する必要があります。	—	—
	【書道特技】	—	書道実技 + 面接	—
	【掛籍者推薦】	志望理由についての作文 + 面接	—	—
B日程	【基礎学力型】	国語 or 英語 ＊出願手続き時に、あらかじめ試験科目を登録する必要があります。 ＊出願手続き時に、80～200字の志望理由を登録する必要があります。	—	国語 + 英語 + 面接
C日程	【基礎学力型】	国語 ＊出願手続き時に、80～200字の志望理由を登録する必要があります。	—	—

■ 試験時間・出題内容について

日程	試験時間	科目	出題内容	配点・留意点
A・B・C日程 【基礎学力型】	10:00～11:00(60分)	国語	「現代の国語」「言語文化」(ただし、「言語文化」からは文学史のみ出題) (古文・漢文の読解問題は出題しません)	100点
	11:30～12:30(60分)	英語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」および「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 (リスニングは実施しません)	100点
	11:30～12:30(60分)	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B(数列)」「数学C(ベクトル)」	100点 教育学部のみ
	11:30～12:30(60分)	日本史	日本史探究(史料問題を除く)	100点
	12:50～(約10分) 開始時間は目安です	面接	個人面接	教育学部のみ
A日程【小論文型】	10:00～11:00(60分)	小論文	課題文提示形式　全学科共通	100点
A日程【書道特技】	10:00～11:20(80分)	書道実技	以下3点を書いて提出。 1つは参考字体9種の中から1つを選択。 残り2つは、隷書、楷書、行書、草書、かなの古典臨書、および 活字文をもととする調和創作問題から2つを選択。	150点
	11:50～(約10分)	面接	個人面接	50点
A日程【掛籍者推薦】	10:00～11:00(60分)	志望理由についての作文	志望理由の記述(1,000字程度)	
	11:30～(約15分)	面接	グループ面接	

＊書道実技には、筆（半紙書き用・仮名用）、墨（墨汁でも可）、文鎮を持参してください。墨池、下敷き、練習用半紙は大学で用意します。
＊基礎学力型の試験（国語・英語・日本史）はいずれもマークシート方式です。
＊基礎学力型の試験（数学）は記入式です。
＊個人面接はオンラインを含みます。

■ 判定方法

A･B･C日程 【基礎学力型】	選択科目 配点　100 点	＋	全体の学習成績の状況×10 配点　50 点	＝	150 点満点	いずれか高得点のほうを判定に使用します。
		×	1.5	＝	150 点満点	
A･B日程 【基礎学力型】 ※教育学部	国語 配点　100 点	＋	【A日程】選択科目 【B日程】英語 配点　100 点	＋	面接	で総合的に判定します
A日程【小論文型】	小論文 配点　100 点	＋	全体の学習成績の状況×10 配点　50 点	＝	150 点満点	いずれか高得点のほうを判定に使用します。
		×	1.5	＝	150 点満点	
A日程【書道特技】	書道実技 配点　150 点	＋	面接 配点　50 点	＝	200 点満点	

■ 出願資格

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
（2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
（3）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者のうち以下の各項目のいずれかに該当する者
　ア　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者
　イ　文部科学大臣が高等学校と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設等の当該課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
　ウ　専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
　エ　文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号）
　オ　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
　カ　本学において、個別入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

■ 出願書類　※いずれの証明書も発行日 3 ヶ月以内のものに限ります

① Web 志願票（入学願書）
・インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。

②調査書等
【卒業見込みの場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
【既卒者の場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
なお、指導要録の保存期間の経過等の事情により上記調査書が発行できない場合は、「発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」および「卒業証明書」、「成績証明書」を提出してください。
【高等学校卒業程度認定試験合格者、大学入学資格検定合格者の場合（見込み含む）】
・「合格成績証明書」（見込み含む）を提出してください。（コピー不可）

【外国の高等学校卒業者・見込みの者】
・出身学校の卒業（見込み）証明および成績証明書を提出してください。（コピー不可）
※日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を必ず添付してください。

③掛籍証明書　※ A 日程【掛籍者推薦】のみ

＊出願手続きについては 29 ページをご確認のうえ、手続きを行ってください。

■ 併願について

日程		他大学併願	本学入学試験の併願可能日程
A日程	【基礎学力型】	○	自己推薦B日程
	【小論文型】	○	自己推薦B日程
	【書道特技】	○	自己推薦B日程
	【掛籍者推薦】	専願	合格した場合、必ず本学に入学
B日程	【基礎学力型】	○	自己推薦A日程【基礎学力型】/【小論文型】/【書道特技】
C日程	【基礎学力型】	○	—

＊教育学部と他学部の併願は 26 ページをご覧ください。

■ 入学手続締切日　入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程	第1次手続締切日	第2次手続締切日
A日程・B日程	12/11（金）	1/19（火）
C日程	1/19（火）	3/16（火）

■ 備考

＊入学手続き者には大学入学後にスムーズに学習に取り組めるように、入学前教育プログラムに取り組んでいただきます。
プログラムの内容については合格通知に同封します。

＊自己推薦 A 日程【掛籍者推薦】は掛籍証明書（各本山に請求）を出願書類に添えて提出してください。

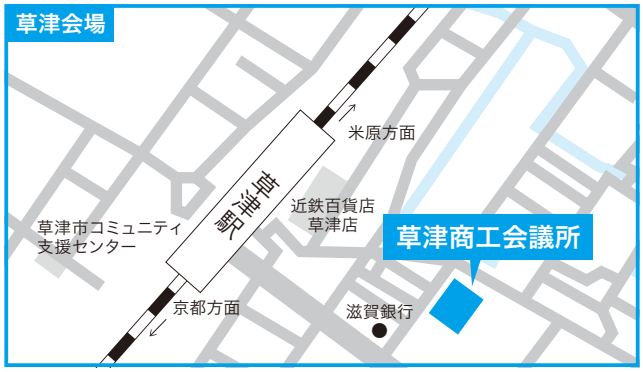
＊合格後の入学手続き完了後であっても、本学奨学金対象の入試（3 ページ参照）を受験することができます。受験の結果、本学奨学金の対象者となった方には、合格通知に「特待生証」を同封します。また、納入済の入学金の返還等を行います。

■ 自己推薦　学外試験会場 MAP

● A 日程【基礎学力型】 10 月 31 日



福知山商工会議所
〒 620-0037　京都府福知山市字中ノ 27　3F



草津商工会議所
〒 525-0032　滋賀県草津市大路 2 丁目 1-35　キラリエ草津 1F

注意点　① 各試験会場への直接のお問い合わせ、ならびに建物内の下見はご遠慮ください。
② 各試験会場とも駐車場・駐輪場はありません。必ず公共の交通機関をご利用ください。

学校推薦型選抜（指定校・スポーツ推薦） 専願

■ 入試日程と試験会場

入試種別		試験日	出願期間	合格通知	試験会場
指　　定　　校		11/14(土)	11/1(日)～11/7(土)	12/1(火)	本学(京都)
スポーツ推薦	前期				
	後期	12/12(土)	11/14(土)～12/4(金)	12/18(金)	

■ 選考方法

学部/学科	文学部/仏教・日本史・日本文 社会福祉学部/社会福祉・臨床心理
指　定　校	書類選考 + 個人面接(約10分)〈10:00～〉
スポーツ推薦	書類選考 + グループ面接(約15分)〈10:00～〉

面接の集合時間については受験票に記載します。なお、受験票は試験日の 3 日前 17 時より出願サイトにてダウンロード・印刷が可能となります。

■ 出願資格

[指定校]
在籍する高等学校で確認してください。

[スポーツ推薦]
次の条件を満たし、高等学校長が推薦する者。
（1）高等学校もしくは中等教育学校を 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
（2）高等学校の学習成績が優秀な者。
（3）対象となる運動種目は「ラグビー（男子）」「新体操（男子・女子）」「硬式野球（男子）」「剣道（男子・女子）」で、その種目に優れた能力を有する者。（原則として都道府県レベル以上の大会で優秀な成績をおさめた者）
（4）本学を第一志望とし、入学後 4 年間「ラグビー」「新体操」「硬式野球」「剣道」の各クラブに所属して課外活動を行う意志のある者。

■ 出願書類

① Web 志願票（入学願書）
インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。
②調査書
出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
③推薦書（本学所定用紙）
④志望理由書【指定校】／スポーツ競技歴調書・志望理由書【スポーツ推薦】（本学所定用紙）
＊本学所定用紙については大学ホームページよりダウンロードすることができます。（7 月頃より公開予定）
＊出願手続きについては 29 ページをご確認のうえ、手続きを行ってください。

■ 入学手続締切日 入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程		第1次手続締切日	第2次手続締切日
指　　定　　校		12/25(金)	1/19(火)
スポーツ推薦	前期		
	後期	1/19(火)	3/16(火)

■ 備考

＊指定校についての詳細は、在籍する高等学校で確認してください。
＊スポーツ推薦の出願には条件があります。詳細は入試課までお問い合わせください。
＊入学手続き者には大学入学後にスムーズに学習に取り組めるように、入学前教育プログラムに取り組んでいただきます。プログラムの内容については合格通知に同封します。
＊合格後の入学手続き完了後であっても、本学奨学金対象の入試（3 ページ参照）を受験することができます。受験の結果、本学奨学金の対象者となった方には、合格通知に「特待生証」を同封します。また、納入済の入学金の返還等を行います。

一般選抜 併願

■ 入試日程と試験会場

日程	試験日	出願期間	合格通知	試験会場
A日程	1/30(土)	12/15(火)～1/20(水)	2/5(金)	本学(京都)、八重洲(東京)、名古屋、岡山、博多
B日程	1/31(日)			本学(京都)
C日程 C日程【個性重視型】	2/20(土)	1/21(木)～2/12(金)	2/26(金)	本学(京都)、八重洲(東京)
D日程	3/4(木)	2/13(土)～2/25(木)	3/9(火)	本学(京都)

＊A日程書道コース・C日程（個性重視型）の試験は本学（京都）のみで行います。

■ 選考方法

学部/学科 日程	文学部/仏教・日本史・日本文(日本文学コース) 社会福祉学部/社会福祉・臨床心理	文学部/日本文 (書道コース)	教育学部/初等教育
A日程	国語 + 英語 or 日本史 ＊出願手続き時に、あらかじめ試験科目を登録する必要があります。	国語 + 書道実技	国語 + 英語 + 数学 or 日本史 ※出願手続き時に、あらかじめ試験科目を登録する必要があります。
B日程		—	
C日程	国語	—	国語
C日程【個性重視型】	国語 + 面接(口頭試問)		—
D日程	国語		国語

■ 試験時間・出題内容について

日程	試験時間	科目	出題内容	配点
A日程・B日程	10:00～11:00(60分)	英語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」および「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 (リスニングは実施しません)	100点
	11:30～12:30(60分)	国語	「現代の国語」「言語文化」(ただし、「言語文化」からは文学史のみ出題) (古文・漢文の読解問題は出題しません)	100点
	13:30～14:30(60分)	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B(数列)」「数学C(ベクトル)」	100点
	13:30～14:30(60分)	日本史	日本史探究 (文学部・社会福祉学部:古代～近現代。史料問題を含む /教育学部:史料問題を除く)	100点
A日程	13:30～14:50(80分)	書道実技	以下3点を書いて提出。 1つは参考字体9種の中から1つを選択。 残り2つは、隷書、楷書、行書、草書、かなの古典臨書、および 活字文をもととする調和創作問題から2つを選択。	100点
C日程 C日程【個性重視型】 D日程	10:00～11:00(60分)	国語	「現代の国語」「言語文化」(ただし、「言語文化」からは文学史のみ出題) (古文・漢文の読解問題は出題しません)	100点
C日程【個性重視型】	11:30～(約10分)	面接 (口頭試問)	個人面接	100点

＊書道実技には、筆（半紙書き用・仮名用）、墨（墨汁でも可）、文鎮を持参してください。墨池、下敷き、練習用半紙は大学で用意します。
＊国語・英語・日本史の試験はいずれもマークシート方式です。
＊数学は記入式です。

■ 出願資格

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
（2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
（3）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者のうち以下の各項目のいずれかに該当する者
　ア　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者
　イ　文部科学大臣が高等学校と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設等の当該課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
　ウ　専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
　エ　文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号）
　オ　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
　カ　本学において、個別入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

■ 出願書類　※いずれの証明書も発行日 3 ヶ月以内のものに限ります

① Web 志願票（入学願書）
・インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。

②調査書
【卒業見込みの場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
【既卒者の場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
なお、指導要録の保存期間の経過等の事情により上記調査書が発行できない場合は、「発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」および「卒業証明書」、「成績証明書」を提出してください。
【高等学校卒業程度認定試験合格者、大学入学資格検定合格者の場合（見込み含む）】
・「合格成績証明書」（見込み含む）を提出してください。（コピー不可）
【外国の高等学校卒業者・見込みの者】
・出身学校の卒業（見込み）証明書および成績証明書を提出してください。（コピー不可）
※日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を必ず添付してください。

③自己アピール文書（本学所定用紙）※ C 日程【個性重視型】のみ
大学ホームページよりダウンロードすることができます。（7 月頃より公開予定）
＊出願手続きについては 29 ページをご確認のうえ、手続きを行ってください。

■ 入学手続締切日　入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程	手続締切日
A日程・B日程	3/16(火)
C日程・D日程	

■ 備考

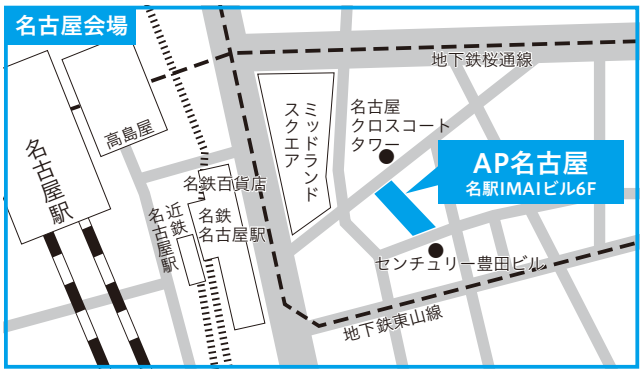
＊入学試験の成績優秀者には学業特待生奨学金制度・給付型奨学金制度があります。詳しくは 3 ページをご覧ください。

■ 一般選抜　学外試験会場 MAP

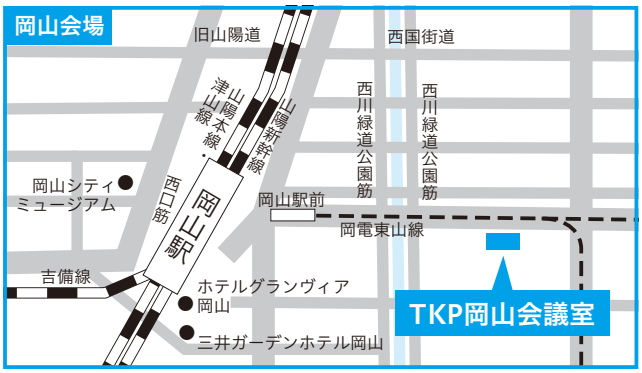
● A 日程　1 月 30 日



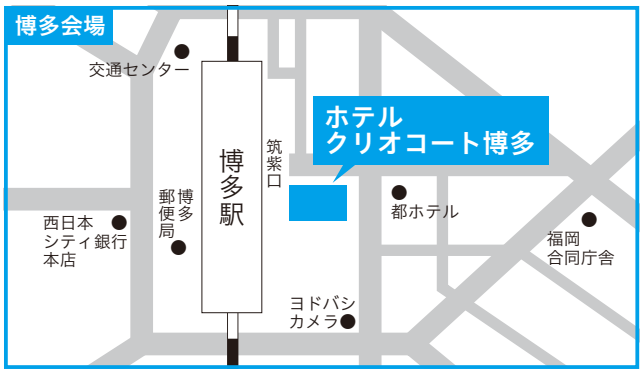
A P 東京　八重洲通り
〒 104-0031　東京都中央区京橋 1 丁目 10 番 7 号　KPP 八重洲ビル 10F



AP 名古屋
〒 450-0002　愛知県名古屋市中村区名駅 4-10-25　名駅 IMAI ビル 6F



TKP 岡山会議室
〒 700-0826　岡山県岡山市北区磨屋町 1-6　岡山磨屋町ビル 2F



ホテル クリオコート博多
〒 812-0012　福岡県福岡市博多区博多駅中央街 5-3　4F

● C 日程　2 月 20 日



A P 東京　八重洲通り
〒 104-0031　東京都中央区京橋 1 丁目 10 番 7 号　KPP 八重洲ビル 7F

注意点　① 各試験会場への直接のお問い合わせ、ならびに建物内の下見はご遠慮ください。
② 各試験会場とも駐車場・駐輪場はありません。必ず公共の交通機関をご利用ください。

大学入学共通テスト利用方式 併願

■ 入試日程

日程	試験日	出願期間	合格通知
前期	大学入学共通テスト　1/16(土)・17(日) 本学独自試験は実施しません。	12/15(火)～2/1(月)	2/12(金)
後期		2/2(火)～3/3(水)	3/9(火)

■ 受験科目

教科	出題科目	学部/学科		
		文学部 仏教・日本史・日本文	社会福祉学部 社会福祉・臨床心理	教育学部 初等教育
		選択方法	選択方法	選択方法
国語	『国語』(社会福祉学部の国語は「近代以降の文章のみ」の得点を利用します)	必須	必須	必須
外国語	『英語』(リーディング・リスニング)	必須	必須	必須
地理歴史 公民	『地理総合, 地理探究』、『歴史総合, 日本史探究』、 『歴史総合, 世界史探究』、 『公共, 倫理』、『公共, 政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』	最高得点 1科目必須	最高得点 1科目必須	必須
数学	①『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』			最高得点 1科目必須
	②『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』			
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』			
情報	『情報Ⅰ』			

■ 判定方法

【文学部・社会福祉学部】

国語 配点　100 点 ＋ 英語 配点　100 点 ＋ 最高得点　1 科目 配点　100 点 ＝ 300 点満点

【教育学部】

国語 配点　100 点 ＋ 英語 配点　100 点 ＋ 地理歴史 公民 配点　100 点 ＋ 最高得点　1 科目 配点　100 点 ＝ 400 点満点

【注意事項】

(1)『 』内記載のものを 1 科目とします。

(2) 国語について

文学部・教育学部の国語は 200 点満点を 100 点満点に換算した成績を利用します。

社会福祉学部の国語は「近代以降の文章のみ」の得点を利用します。110 点満点を 100 点満点に換算した成績を利用します。

(3) 外国語について

外国語の『英語』はリーディングおよびリスニングの両方を受験してください。

「リーディング」100 点と「リスニング」100 点の計 200 点満点を「リーディング」50 点満点、「リスニング」50 点満点の計 100 点満点に換算した成績を利用します。なお、受験上の配慮において大学入試センターからリスニングを免除された者は、「リーディング」100 点満点の成績を利用します。

■ 出願資格

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
（2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
（3）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者のうち以下の各項目のいずれかに該当する者
　ア　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者
　イ　文部科学大臣が高等学校と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設等の当該課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
　ウ　専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
　エ　文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号）
　オ　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
　カ　本学において、個別入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

■ 出願書類　※いずれの証明書も発行日 3 ヶ月以内のものに限ります

① Web 志願票（入学願書）
・インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。

②調査書
【卒業見込みの場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
【既卒者の場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
なお、指導要録の保存期間の経過等の事情により上記調査書が発行できない場合は、「発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」および「卒業証明書」、「成績証明書」を提出してください。
【高等学校卒業程度認定試験合格者、大学入学資格検定合格者の場合（見込み含む）】
・「合格成績証明書」（見込み含む）を提出してください。（コピー不可）
【外国の高等学校卒業者・見込みの者】
・出身学校の卒業（見込み）証明書および成績証明書を提出してください。（コピー不可）
※日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を必ず添付してください。

③令和 8 年度大学入学共通テスト成績請求番号（私立大学用）
出願サイトにて出願手続き時に、必要項目を入力し、請求番号の登録を行ってください。本学は大学入試センターの「Web 方式」を利用します。

＊出願手続きについては 29 ページをご確認のうえ、手続きを行ってください。

■ 入学手続締切日　入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程	手続締切日
前期・後期	3/16（火）

■ 備考

＊入学試験の成績優秀者には学業特待生奨学金制度があります。詳しくは 3 ページをご覧ください。

社会人入学試験

■ 入試日程と試験会場

日程	試験日	出願期間	合格通知	試験会場
前期	11/1(日)	10/1(木)～10/20(火)	11/10(火)	本学(京都)
後期	2/20(土)	1/21(木)～2/12(金)	2/26(金)	

■ 選考方法

日程	文学部/仏教・日本史・日本文　社会福祉学部/社会福祉・臨床心理
前期・後期	志望理由についての作文＋面接

■ 試験時間・出題内容について

試験時間	科目	出題内容
10:00～11:00(60分)	志望理由についての作文	志望理由の記述　(1,000字程度)
11:30～(約10分)	面接	個人面接

■ 出願資格

社会経験を有し、2027（令和 9）年 4 月 1 日現在満 25 歳以上で下記のいずれかに該当する者。
（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
（2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
（3）学校教育法施行規則 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

■ 出願書類　※いずれの証明書も発行日 3 ヶ月以内のものに限ります

① Web 志願票（入学願書）
・インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。

②調査書
【卒業見込みの場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
【既卒者の場合】
・出身高等学校の調査書（文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限る）
なお、指導要録の保存期間の経過等の事情により上記調査書が発行できない場合は、「発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式)」および「卒業証明書」、「成績証明書」を提出してください。
【高等学校卒業程度認定試験合格者、大学入学資格検定合格者の場合（見込み含む)】
・「合格成績証明書」（見込み含む）を提出してください。(コピー不可)
【外国の高等学校卒業者・見込みの者】
・出身学校の卒業（見込み）証明書および成績証明書を提出してください。(コピー不可)
※日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を必ず添付してください。

③任意提出資料
・面接資料として受験者自身の社会活動を示す〔作文、作品（写真・コピーも可)、研究発表、新聞記事〕などがあれば提出してください。なお、返却希望者は、切手貼付のうえ返却先を記入した封筒を同封してください。
※各種証明書の氏名が、改姓等の理由により現在の氏名と異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

■ 入学手続締切日　入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程	第1次手続締切日	第２次手続締切日
前期	12/11(金)	1/19(火)
後期	3/16(火)	

■ 備考

社会人、社会人編入学試験で合格した 60 歳以上の方には 100 年の学び奨学金制度があります。詳しくは 5 ページをご覧ください。

社会人編入学試験

■ 入試日程と試験会場

日程	試験日	出願期間	合格通知	試験会場
前期	11/1(日)	10/1(木)～10/20(火)	11/10(火)	本学(京都)
後期	2/20(土)	1/21(木)～2/12(金)	2/26(金)	

■ 選考方法

日程	文学部/仏教・日本史・日本文　社会福祉学部/社会福祉・臨床心理	文学部/日本文(書道コース)
前期・後期	志望理由についての作文＋面接	志望理由についての作文＋面接＋書道実技

■ 試験時間・出題内容について

試験時間	科目	出題内容
10:00～11:00(60分)	志望理由についての作文	志望理由の記述　(1,000字程度)
11:30～(約10分)	面接	個人面接
日本文(書道コース)のみ面接終了後(60分)	書道実技	楷、行、草書古典の半紙臨書(5字書き)3点

＊書道実技には、筆（半紙書き用・仮名用)、墨（墨汁でも可)、文鎮を持参してください。墨池、下敷き、練習用半紙は大学で用意します。

■ 出願資格

社会経験を有し、2027（令和 9）年 4 月 1 日現在満 25 歳以上で下記のいずれかに該当する者。
（1）大学卒業者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。あるいは大学第 2 学年修了者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
（2）短期大学卒業者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
（3）高等専門学校卒業者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
（4）専修学校の専門課程（専門学校）のうち、修業年限が 2 年以上で、総授業時間が 1700 時間以上の課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
※卒業・修了見込みの者は、62 単位以上修得済または修得見込みであること。

■ 出願書類　※いずれの証明書も発行日 3 ヶ月以内のものに限ります

① Web 志願票（入学願書）
・インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。

②出身学校の証明
【高等専門学校・大学・短期大学・専修学校専門課程】
卒業・修了済みの者：卒業証明書、成績証明書（単位数明記のもの）
卒業・修了見込みの者：卒業見込み証明書、成績証明書（単位数明記のもの）
【大学】
2 回生以上修了・見込みの者：在学証明書、成績証明書（単位数明記のもの）
退学者：在籍証明書、在籍時最終までの成績証明書（単位数明記のもの）

③受験資格証明（本学所定用紙：本学ホームページよりダウンロードしてください）※専修学校出身者のみ提出

④修得見込み単位数の分かるもの（単位修得見込み証明書等）※修了見込み者のみ提出
※各種証明書の氏名が、改姓等の理由により現在の氏名と異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

■ 入学手続締切日　入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程	第1次手続締切日	第2次手続締切日
前期	12/11(金)	1/19(火)
後期	3/16(火)	

■ 備考

・社会人、社会人編入学試験で合格した 60 歳以上の学生には 100 年の学び奨学金制度があります。詳しくは 5 ページをご覧ください。
・編入回生は 3 回生となります。入学後に出身学校での既取得単位を編入時単位として一部認定していますが、その結果次第では 2 年間で卒業できないこともあります。
・公認心理師受験資格課程については、最短で 3 年の在籍が必要となります。また、演習・実習の履修定員を 15 名と定めているため、必ず課程を修了できるとは限りません。

編入学試験

■ 入試日程と試験会場

日程	試験日	出願期間	合格通知	試験会場
前期	10/31(土)	10/1(木)～10/20(火)	11/10(火)	本学(京都)
後期	2/20(土)	1/21(木)～2/12(金)	2/26(金)	

■ 選考方法

日程	文学部/仏教・日本史・日本文　社会福祉学部/社会福祉・臨床心理	文学部/日本文(書道コース)
前期・後期	小論文＋面接	小論文＋面接＋書道実技

■ 試験時間・出題内容について

試験時間	科目	出題内容
10:00～11:00(60分)	小論文	課題文提示形式　全学科共通
11:30～(約10分)	面接	個人面接
日本文(書道コース)のみ面接終了後(60分)	書道実技	楷、行、草書古典の半紙臨書(5字書き)3点

＊書道実技には、筆（半紙書き用・仮名用）、墨（墨汁でも可）、文鎮を持参してください。墨池、下敷き、練習用半紙は大学で用意します。

■ 出願資格

（1）大学卒業者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。あるいは大学第 2 学年修了者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
（2）短期大学卒業者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
（3）高等専門学校卒業者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
（4）専修学校の専門課程（専門学校）のうち、修業年限が 2 年以上で、総授業時間が 1700 時間以上の課程を修了した者、または 2027（令和 9）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
※卒業・修了見込みの者は、62 単位以上修得済または修得見込みであること。

■ 出願書類　※いずれの証明書も発行日 3 ヶ月以内のものに限ります

① Web 志願票（入学願書）
・インターネット出願完了後に、出願サイトより「Web 志願票」を印刷することができます。
※証明写真の承認を待たずに、ダウンロードしていただくことができます。証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題ありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いします。

②出身学校の証明
【高等専門学校・大学・短期大学・専修学校専門課程】
卒業・修了済みの者：卒業証明書、成績証明書（単位数明記のもの）
卒業・修了見込みの者：卒業見込み証明書、成績証明書（単位数明記のもの）
【大学】
2 回生以上修了・見込みの者：在学証明書、成績証明書（単位数明記のもの）
退学者：在籍証明書、在籍時最終までの成績証明書（単位数明記のもの）

③受験資格証明（本学所定用紙：本学ホームページよりダウンロードしてください）※専修学校出身者のみ提出

④修得見込み単位数の分かるもの（単位修得見込み証明書等）※修了見込み者のみ提出
※各種証明書の氏名が、改姓等の理由により現在の氏名と異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

■ 入学手続締切日　入学手続きの詳細は 38 ページをご覧ください

日程	第1次手続締切日	第2次手続締切日
前期	12/11(金)	1/19(火)
後期	3/16(火)	

■ 備考

・編入回生は 3 回生となります。入学後に出身学校での既取得単位を編入時単位として一部認定していますが、その結果次第では 2 年間で卒業できないこともあります。
・公認心理師受験資格課程については、最短で 3 年の在籍が必要となります。また、演習・実習の履修定員を 15 名と定めているため、必ず課程を修了できるとは限りません。

受験上の配慮について

障がいがある方の受験については、車椅子受験・別室受験・試験時間延長・点字受験ならびに解答・補助具の使用許可や座席指定など、それぞれの方の障がいの程度に応じた合理的な措置をとっています。個別相談時に具体的に入試配慮内容を検討し、受験生が十分に力を発揮できる方法を考えたいと思っています。相談は、各入試の出願開始の 2 ヶ月前まで受け付けています。

なお、受験決定後出願書類送付時には必ず「入試配慮願」を同封してください。作成要領（見本）については、相談時にお渡ししますので参考にしてください。

試験当日、急に配慮を申し出ても対応できませんので、必ず事前に入試課までご相談ください。

個別入学資格審査について

学校教育法施行規則第 150 条第 7 号に規定する入学資格について、本学の個別入学資格審査の申請を希望する者は、下記の要領にて出願に先立ち所定の申請手続きを行ってください。審査において入学資格が認められた場合に限り、出願を認めるものとします。

■ 申請書類

①入学資格審査申請書（本学所定用紙）
※入学資格審査申請書（本学所定用紙）は、本学入試課にご請求ください。
②出身教育施設の卒業証明書または卒業見込証明書
③出身教育施設の概要（出身教育施設の概要が記載されている学校案内等）
④出身教育施設の規則（教育課程や授業時数等が記載された書類）
⑤その他本学が必要と認める書類

■ 申請期限

本学の個別入学資格審査を希望する者は、出願を希望する入学試験の出願開始日 2 ヶ月前までに、上記必要書類を取り揃え申請してください。

■ 提出先

申請書類は、必ず「書留速達」にて、封筒の表に「個別入学資格審査書類在中」と朱書きし送付してください。

花園大学入試課　〒 604-8456　京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1　TEL：075-277-1331（直）

■ 審査方法

提出された申請書と各種書類に基づき、申請者の入学資格を審査します。

■ 審査結果

審査の結果は、認定の可否にかかわらず、出願を希望する入学試験の出願受付開始日までに、郵送により通知します。認定された者には、「入学資格認定書」を交付します。

■ 本学入学試験の出願について

個別入学資格審査において入学資格を認定された者は、入学試験の出願時に「入学資格認定書」の写しを提出してください。

入学検定料

総合型選抜（AO 入試）
自己推薦（A 日程・B 日程・C 日程）
学校推薦型選抜（スポーツ推薦）
一般選抜（A 日程・B 日程・C 日程・D 日程）
社会人・社会人編入・編入

■入学検定料　35,000 円

大学入学共通テスト利用方式（前期日程）・（後期日程）

■入学検定料　35,000 円

●検定料の支払いはコンビニ支払いです。
別途、振込手数料がかかります。また、検定料が 50,000 円を超える場合、別途事務手数料も必要となります。

併願受験者に対する検定料減額について

●同一日程で、指定する学科については他の学科との併願受験が可能となり、併願受験料は無料です。
対象となる入学試験および学科
【自己推薦 A・B・C 日程 ／ 一般選抜 A・B・C・D 日程】
文学部と社会福祉学部の全ての学科より第 3 志望まで併願が可能
※自己推薦入試 A 日程**【掛籍者推薦】【書道特技】**、一般選抜 A 日程の日本文（書道）は他の学科との併願はできません。

●教育学部と他学部との併願について
教育学部　初等教育学科は同一日程での、他の学部学科との併願はできません。
なお、同一出願期間内に、教育学部の日程と異なる日程で文学部と社会福祉学部を出願する場合は、文学部と社会福祉学部内でのみ併願受験が可能となり、併願受験料は無料です。

【対象入試】
一般選抜 A・B 日程
【対象学部】
文学部と社会福祉学部内の学科より第 3 志望までの併願が可能

例：

［一般選抜 A 日程］
第 1 志望：教育学部　初等教育学科

＋

［一般選抜 B 日程］
第 1 志望：文学部　仏教学科
第 2 志望：文学部　日本史学科
第 3 志望：文学部　日本文学科

●試験日程の異なる入学試験

自己推薦入試 A 日程・B 日程

※上記入試において、**同一出願期間内にインターネット出願時に同時に複数の出願をした場合**、2 出願目からの検定料は **10,000 円**となります*。
1 出願のみの場合 **35,000 円**　2 出願の場合 **45,000 円**
○［自己推薦 A 日程］＋［自己推薦 B 日程］
35,000 円　＋　10,000 円 ➡ 45,000 円 となります。

一般選抜 A 日程・B 日程

※上記入試において、**同一出願期間内にインターネット出願時に同時に複数の出願をした場合**、2 出願目からの検定料は **10,000 円**となります*。
○［一般選抜 A 日程］＋［一般選抜 B 日程］
35,000 円　＋　10,000 円 ➡ 45,000 円 となります。

大学入学共通テスト利用方式（前期日程）・（後期日程）

※上記入試において、**同一出願期間内にインターネット出願時に同時に複数の出願をした場合**、2 出願目からの検定料は **10,000 円**となります*。
1 出願のみの場合 **35,000 円**　2 出願の場合 **45,000 円**　3 出願の場合 **55,000 円**　‥‥
6 出願の場合 **85,000 円**
○ 4 出願のケースでは【大学入学共通テスト利用（1 学科）】＋【大学入学共通テスト利用（2 学科目）】＋【大学入学共通テスト利用（3 学科目）】＋【大学入学共通テスト利用（4 学科目）】
35,000 円 ＋ 10,000 円 ＋ 10,000 円 ＋ 10,000 円 ➡ 65,000 円 となります。

共通テストパック

一般選抜と大学入学共通テスト利用方式を同時に出願する場合、大学入学共通テスト利用方式の入学検定料が無料（1 学科のみ）になります*。
適用される組み合わせは以下の通りです。
一般選抜 A・B 日程のいずれか と 大学入学共通テスト利用（前期日程）
一般選抜 C 日程 と 大学入学共通テスト利用（後期日程）

●一般選抜入試 A・B 日程 ＋ 大学入学共通テスト利用方式（前期日程）

35,000 円	45,000 円	45,000 円	55,000 円
一般 A ＋共通テスト 一般 B ＋共通テスト	一般 A ＋ B ＋共通テスト	一般 A ＋共通テスト（2 出願） ※ 1 学科のみ無料	一般 A ＋ B ＋共通テスト（2 出願） ※ 1 学科のみ無料

※ 1 回の出願登録で複数日程の登録を行った場合にのみ適用されます。

MEMO

インターネット
出願ガイド
2027年度

カンタン！スムーズ！　**24時間いつでも出願可能！**

インターネット出願の流れ

STEP1　出願に必要な書類などを準備 …… 32

STEP2　アカウント作成、出願登録を行う …… 33

STEP3　入学検定料を支払う（コンビニ・ペイジーを選択した場合）…… 34

STEP4　出願書類を郵送する …… 36

STEP5　受験票を印刷する …… 36

STEP6　受験 …… 36

STEP7　合否結果を照会する …… 36

インターネット出願の流れ

Step 1 … p.32
出願に必要な書類※を準備



※各入試制度の
ページおよび下記参照

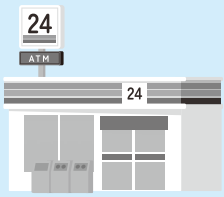
Step 2 … p.33
ホームページで出願登録

インターネット上で
必要事項を登録する

出願サイト
Post@net



Step 3 … p.34
入学検定料の支払い



コンビニ支払い
出願登録翌日の 11：59 までに
検定料の支払いを終えてください。

Step 4 … p.36
出願書類の郵送



「Web 志願票」を「調査書他書類」
とともに書留速達郵便で送付



Step 5 … p.36
受験票の印刷

必要書類の受理を確認した後、
「受験票ダウンロードメール」が
届きます。受験票を印刷し、
試験当日に持参してください。



Step 6 … p.36
受験



注意点

- 総合型選抜（AO 入試）前期・後期で出願する方は、**エントリーシート・課題**を同封（教育学部は小論文を含む）
- 学校推薦型選抜（指定校・スポーツ推薦）で出願する方は、指定書類を同封（推薦書・志望理由書など）
- 一般選抜 C 日程【個性重視型】で出願する方は、**自己アピール文書**を同封
- **調査書**〔全入学試験共通：編入学・社会人編入学を除く〕

＊文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したものに限ります。〈A4、A3 用紙〉**Web 志願票一通につき調査書一通必要。**
一般選抜と大学入学共通テスト利用入試を併願する場合、調査書は一通のみ。

＊高等学校を中途退学し、高等学校卒業程度認定試験、または大学入学資格検定と合わせて入学資格を得た方は、調査書と成績証明書（見込み含む）、および合格証明書（見込み含む）を提出。出願に間に合うよう準備しておいてください。

＊高等学校卒業程度認定試験、または大学入学資格検定試験において大学入学資格を得た方は、合格成績証明書（見込み含む）を提出。出願に間に合うよう準備しておいてください。

＊社会人入学試験受験者は、出身高等学校の卒業証明書・成績証明書【高等学校卒業程度認定試験合格者、または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書（見込み含む）】を提出。

＊指導要録の保存期間の経過等の事情により調査書が発行できない場合は、「卒業証明書・成績証明書」を提出してください。なお、「調査書等が発行できない旨を証明する学校長の文書」の提出が可能な方は、あわせて提出をお願いします。（任意書式）

◎各証明書は 3 ヶ月以内に作成したもの。

- **掛籍証明書**〔自己推薦入試 A 日程（掛籍者推薦）〕

＊各本山が発行するもの。（本学所定用紙）
各本山に請求し出願書類に同封してください。

- **受験資格証明書**（本学所定用紙）
〔編入学・社会人編入学志願者で専修学校出身者のみ〕

＊各専修学校長が作成し厳封したもの。

＊ Step1 ～ Step4 をすべて期間内に完了することによって出願が受理され、Step5,6 へ進んでいきます。

インターネット出願の流れ

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows	：	Microsoft Edge（最新バージョン） GoogleChrome（最新バージョン） Firefox（最新バージョン）
	MacOS	：	Safari（最新バージョン）
スマートフォン タブレット	Android iOS	： ：	14.0 以上（AndroidChrome 最新バージョン） 17.0 以上（Safari 最新バージョン）

※ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。
・JavaScript を有効にする。
・Cookie を有効にする。
※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。
セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。
※メールアドレスについて
出願登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（Gmail や Yahoo! メールなど）や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン（@hanazono.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。
出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

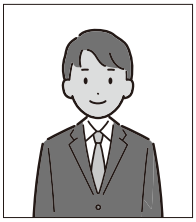
■各種手続期限

Web による出願登録期限	入学検定料払込期限	必要書類郵送締切日
各入試制度ごとに定められた 出願期間最終日の 23：59 まで （出願期間は各入試制度の ページで確認してください。）	出願登録（Web 出願）した **翌日の 11：59** までに コンビニで入学検定料を 支払ってください。	各入試制度ごとに定められた 出願期間最終日の翌日 【消印有効】 （出願期間は各入試制度の ページで確認してください。）

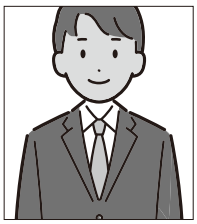
入学検定料の支払い期限を過ぎると、出願登録（Web 出願）した内容での入学検定料支払いができなくなります。
入学検定料の支払いが間に合わなかった場合、もう一度①出願登録（Web 出願）から手続をやり直してください。

STEP 1　出願に必要な書類などを準備

<table>
<tr>
<td>写真データ
（JPEG ファイル）</td>
<td>

適切な写真例
出願登録を行う際、顔写真データのアップロードが必要です。
出願登録前に写真店、デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影し、データを準備しておいてください。
●出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの
● 無帽、上半身正面、無背景（白・青・グレーを基調とした無地の背景）
●私服・制服どちらでも可
● データ形式は JPEG（ファイル拡張子は .jpg）、サイズは 3 MB 以下
■注意　・個人が特定しづらいものは使用できません。
・壁に近づきすぎると、影が濃く出て、輪郭が分からなくなる恐れがあります。
・フラッシュを使用すると顔全体が白くなりすぎ、陰影がなくなる場合があります。
■備考
出願登録を行った後は証明写真の承認を待たずに、Web 志願票やデジタル受験票等をダウンロードしていただくことができます。
証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため、承認待ちの状態で問題はありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いいたします。
※総合型選抜、学校推薦型選抜につきましては各受験生の集合時間を明記するため、出願期間終了後、試験日の 3 日前 17 時より出願サイトにてダウンロード・印刷が可能となります（受験票ダウンロード案内のメールをお送りいたします）。
</td>
<td>
不適切な写真例

被写体が小さい

マスク・帽子等を付けている

目をとじている

頭部が切れている
その他
・データ容量が極端に小さい（100KB 以下）
・画質が粗い
・サイズが横に長い
・保存形式が JPEG でない　など
</td>
</tr>
<tr>
<td>調査書※ 1</td>
<td colspan="2">文部科学省指定の書式により、高等学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成し厳封したもの</td>
</tr>
<tr>
<td>推薦書ほか
必要書類※ 2</td>
<td colspan="2">各入試制度のページで確認してください</td>
</tr>
</table>

高大接続型で受験の方は、参加証明書の写真が必要です。

※ 1 指導要録の保存期間の経過等の事情により調査書が発行できない場合は、「調査書が発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」、「卒業証明書」、「成績証明書または単位修得証明書」を提出してください。
※ 2 入試制度により、必要な書類が異なります。
出願に必要な書類に関しては、必ず各入試制度のページで確認してください。

各種証明書の氏名が、改姓等の理由により現在の氏名と異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

STEP 2　アカウント作成、出願登録を行う

【アカウント作成】下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。

①花園大学ホームページにアクセス。

https://www.hanazono.ac.jp/

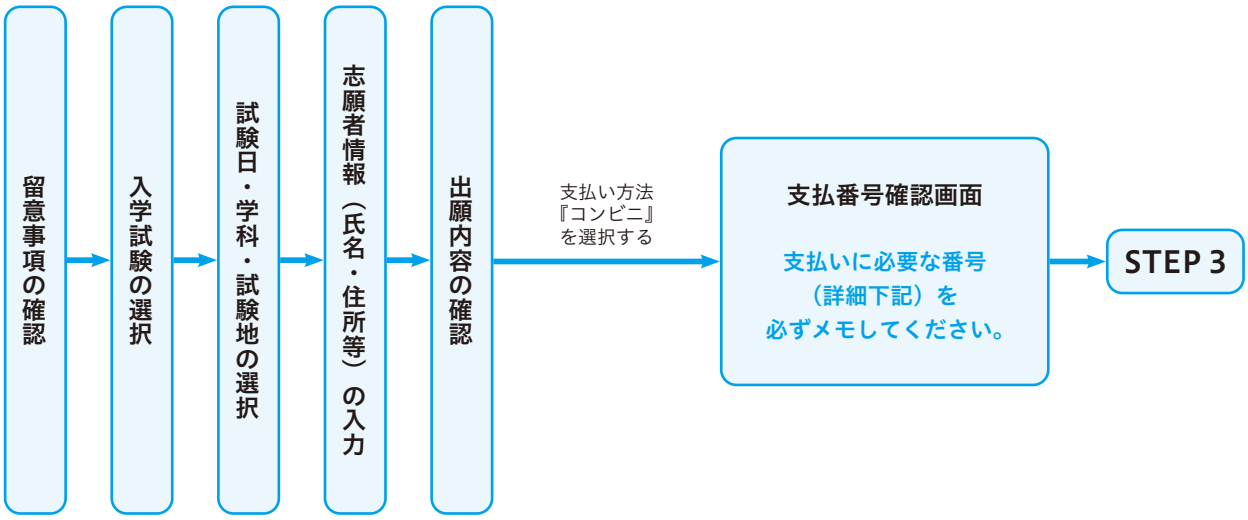
花園大学ホームページ

②「出願」をクリックして出願ページを開きます。
③ Post@net のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
④ 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
⑤入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
⑥ 仮登録メールの受信から 60 分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
⑦ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

【ログイン】下記手順に従ってログインし、お気に入り学校の登録をしてください。

①メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
②「学校一覧」から「花園大学」を検索してください。

【出願登録】「出願」ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



POINT1　志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

POINT2　支払い方法『コンビニ』の場合は、支払番号確認に支払いに必要な番号が表示されます。STEP 3 の支払い時に必要ですので必ずメモしてください。

STEP 3　入学検定料を支払う（コンビニ）

出願登録した翌日の 11:59 までに、下記の通り入学検定料をお支払いください。支払い期限を過ぎますと、登録された内容での入学検定料支払いができなくなります。

■ コンビニ

お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「花園大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに入学検定料を支払ってください。

■ 振込手数料

・入学検定料の他に別途、振込手数料がかかります。
・コンビニにて決済額が 50,000 円を超える場合、事務手数料がかかります。
・一度納入した入学検定料は、理由の如何にかかわらず返金しません。
・入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

POINT3　入金が完了すると支払い完了メールが通知されますので、必ず、ご確認ください。

オンライン決済番号・受付番号等記録用紙

コンビニ

■ローソン／ミニストップ／セイコーマート

受付番号（6 桁）

■ファミリーマート

第 1 番号（固定）

2	0	0	2	0

第 2 番号（12 桁）

■デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストア

オンライン決済番号（11 桁）

■セブンイレブン ※払込票を印刷するとスムーズな支払いが可能です

払込票番号（13 桁）

STEP 4　出願書類を郵送する

【書類準備】下記手順に従って Web 志願票、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

① Post@net へログインし「出願内容一覧」より花園大学の「出願内容を確認」を選択し「Web 志願票ダウンロード」、「封筒貼付用宛名シートダウンロード」をクリックして、それぞれの PDF ファイルをダウンロードします。
②①の PDF ファイルをページの拡大・縮小はせずに A4 で印刷してください。
③印刷した Web 入学志願票と、調査書などの必要書類を同封して郵便局窓口から郵送してください。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に記入してください。
※郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を書留・速達で郵送してください。


【封筒貼付用宛名シート】

〒６０４－８４５６
京都府京都市中京区西ノ京壺ノ内町８-１

花　園　大　学
入試課　御中
【入学願書在中】

市販の角 2 封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。

［送付先］
〒 604-8456
京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1
花園大学 入試課 行
入学願書在中

要注意
STEP1 ～ STEP4 を、すべて期限内に完了することによって、出願が正式に受理されます。
（出願登録・入学検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。）
※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

STEP 5　受験票を印刷する

必要書類の受理を確認した後、「受験票ダウンロードメール」が届きます。
① Post@net へログインし「出願内容一覧」より花園大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票」をクリックして、PDF ファイルをダウンロードします。
②①の PDF にファイルをページの拡大・縮小はせずに A4 で印刷してください。
③試験日や試験地・学科等の記載事項を確認してください。不備等がある場合は速やかに入試課（☎ 075-277-1331）までご連絡ください。
※各入試において、出願登録を行った後は証明写真データの承認を待たずに、デジタル受験票をダウンロードしていただくことができます。＊本学の受験票は証明写真の掲載はありません。
※総合型選抜、学校推薦型選抜につきましては各受験生の集合時間を明記するため、出願期間終了後、試験日の 3 日前より出願サイトにてダウンロード・印刷が可能となります（受験票ダウンロード案内のメールをお送りいたします）。
※試験日の前々日までに、受験票が確認できない場合は入試課（☎ 075-277-1331）までご連絡ください。

STEP 6　受験

試験当日は必ず受験票を持参してください。

STEP 7　合否結果を照会する

【合否結果照会】下記手順に従って合否結果を確認してください。

① Post@net へログインし「出願内容一覧」より花園大学の「合否結果照会」を選択します（大学ホームページ内のリンクからもアクセスできます）。
受験内容を確認し間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください。

※合格者には別途「合格通知」および「入学手続書類」を郵送します（不合格者や欠席者には郵送しません）。
学業特待生奨学金・給付型奨学金制度対象の入試について、特待生となった合格者にのみ「合格通知」および「入学手続き書類」と合わせて「特待生証」を送付します。
発表後 2 日を過ぎても書類が届かない場合は入試課（☎ 075-277-1331）までご連絡ください。

入試に関する諸注意

●受験上の注意

①試験当日、開始 30 分前までに指示された受験会場で待機してください。
学外試験会場での受験者は、担当者の指示に従ってください。
②受験票は必ず机上に提示しておいてください。
③万一受験票を紛失したり、試験当日忘れた場合は、入試事務室または担当者に申し出て再発行等を受けてください。
④試験開始後 20 分以上遅刻した方は、受験を許可しませんので十分留意してください。
⑤机の上には筆記用具・時計以外のものは置かないでください。
⑥試験会場内では、試験監督者の指示に従ってください。
⑦下記に該当する場合は不正行為となります。不正行為者には退場を命じ、全試験科目を無効とします。なお、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
・志願票、受験票、解答用紙等へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
・カンニング（試験の教科・科目に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
・試験開始や終了の指示に従わないこと。
・試験時間中に、使用を認められていない用具を使用すること。
・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。
・試験時間中に、使用を認められていない用具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
・試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
・試験場において監督者等の指示に従わないこと。
・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
⑧試験終了時間まで退出することはできません。
⑨車での入構は一切禁止とします。
⑩試験会場の下見については建物の確認のみとし、建物内に立ち入ることはできません。
⑪試験会場で携帯電話・スマートフォン等音の出る機器の使用は禁止します。

●合否結果について

合否結果は Web 画面により確認してください。利用可能期間は、合否通知日当日の午前 9 時から、当日を含む 7 日後の午後 5 時までです。
①サービス開始直後は混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は少し時間をおいてからアクセスしてください。（大学ホームページ内のリンクからもアクセスできます）。
URL https://www.postanet.jp/gouhi/012198/
②「誤操作」や「見間違い」には注意してください。
36 ページの「STEP 7」も参照してください。

◆合否通知に関する注意

①合否結果に関する電話等による問い合わせには一切応じません。
②合格者には「合格通知」および「入学手続書類」を郵送します（不合格者や欠席者には送付しません）。
③地域によって到着日が異なる場合があります。
④学内掲示は行いません。

◆ Web 画面による合否照会システムの手順

① URL にアクセスする。
https://www.postanet.jp/gouhi/012198/
②受験番号と誕生月日を入力する。
③入力内容を確認する。
④合否が表示されます。
※併願している場合は合否結果が複数になりますので、確認の際は注意してください。

●追加合格について

一般選抜 D 日程・大学入学共通テスト利用方式（後期日程）の入学手続締切後に、入学定員を満たしていない学科において追加合格を出すことがあります。対象は一般選抜 D 日程の一定基準を満たす不合格者です。その中から高得点の順に合格とします。また、状況に応じて一般選抜 A・B・C 日程の中から合格者を出す場合もあります。

追加合格の連絡は、出願の際に登録された電話番号に入試課から連絡します。連絡が取れない場合は次位の方へ連絡する場合があります。

なお、追加合格者の学納金および入学後における扱いは、正規の合格者と何ら変わることはありません。

※追加合格に関するお問い合わせには一切応じられませんので、あらかじめご了承ください。

●入学手続き書類に関する注意

①「入学手続書類」を送付しますので、期日までに提出してください。
②入学手続書類を提出しない場合は、辞退したものとして入学を許可しません。
③入学辞退について
入学時学納金を納入後、やむを得ない状況により入学を辞退する場合は、下記の期間に「入学辞退届」を、学生支援課へ提出してください。

入学辞退手続き期間
2027（令和 9）年 2 月 15 日（月）～ 3 月 31 日（水）（必着）
（注）この期間以外のものは一切受け付けません。

学納金について

2027（令和 9）年度納付額

（単位：円）

納付時期		学納金等	文学部	社会福祉学部	教育学部
入学手続時		入　学　金	200,000	200,000	200,000
入学後	前　期	授　業　料	413,000	415,000	415,000
		教育充実費	110,000	110,000	110,000
	後　期	授　業　料	413,000	414,000	414,000
		教育充実費	110,000	110,000	110,000
合　計			1,246,000	1,249,000	1,249,000

※上記学納金のほかに、各種実習費等が必要となる場合があります。

入学手続について

<table>
<tr><td>入試制度
入学
手続区分</td><td>自己推薦A･B日程
社会人（前期）
編入学（前期）
社会人編入学（前期）
総合型選抜（AO前期）</td><td>学校推薦（指定校）
学校推薦（スポーツ前期）
総合型選抜（AO後期）</td><td>自己推薦C日程
学校推薦（スポーツ後期）</td><td>一般選抜A･B･C･D日程
社会人（後期）
編入学（後期）
社会人編入学（後期）
大学入学共通テスト利用方式（前期･後期）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">第 1 次
手続締切</td><td>12月11日（金）</td><td>12月25日（金）</td><td>1月19日（火）</td><td rowspan="3">3月16日（火）
入学金
および
入学手続書類</td></tr>
<tr><td colspan="3">入学金　200,000円</td></tr>
<tr><td>第 2 次
手続締切</td><td colspan="2">1月19日（火）
入学手続書類</td><td>3月16日（火）
入学手続書類</td></tr>
</table>

●入学辞退について

入学時学納金を納入後、やむを得ない状況により入学辞退の場合は、下記の期間に「入学辞退届」を、学生支援課へ提出してください。

※入学辞退手続き期間…**2027（令和 9）年 2 月 15 日（月）～ 3 月 31 日（水）（必着）**※この期間以外では受け付けられませんのでご注意ください。

「こども性暴力防止法」の施行に伴う本学の対応について

令和 6 年 6 月に「こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」（以下、法という。）が成立し、令和 8 年 12 月 25 日に施行される予定です。

この法は、教育・保育などを行う事業者に対し、児童等への性暴力を防止するための措置を講じることを義務付けるものです。

法の施行により、本学において教育職員免許状、保育士等の資格取得をめざす、学校等における実習及び児童等と接する諸活動（介護等体験、教育実習、保育実習、児童福祉施設での社会福祉実習、ボランティア活動 等）を行う学生に影響が生じることから、入学手続きの際に、これら留意点に関する「同意書」を提出いただくとともに、入学後、学校園等における実習及び児童等と接する諸活動に参加する学生については、実習及び活動前に特定性犯罪前科がない旨の「誓約書」を提出いただきますので、ご承知おきください。

詳細は、本学ホームページ（入試要項）をご確認ください。

「高等教育の修学支援新制度」による入学金納付猶予手続きについて

日本学生支援機構（以下、「JASSO」と記載。）の給付奨学金の採用候補者に対し、入学金の納付猶予手続きをご案内しています。本手続きにより、予約採用の決定通知に記載されている給付奨学金の支援区分（多子世帯含む）に応じた減免相当額をあらかじめ差し引いた入学金を納付いただきます。

「高等教育の修学支援新制度」について（文部科学省ホームページ）▶▶▶

1）対象者

以下の①②の両方に該当する方

①花園大学へ入学する方
②JASSO の給付奨学金（多子世帯含む）の予約採用を申請し、採用候補者として決定している方、または決定待ちの方

※[1] 「第Ⅳ区分（私立理工農系）」は、本学では授業料・入学金減免の対象となりません。
※[2] JASSO の**貸与奨学金のみ**を申請している場合は、授業料・入学金減免の対象となりません。
※[3] すでに別の大学等で「高等教育の修学支援新制度」による**入学金の減免**を受けている場合は、対象となりません。
※[4] 入学の辞退を申し出た場合、あるいは給付奨学金の対象者とならなかった場合は、本制度の適用外となりますので、大学が指定する期日までに入学金の全額を納付いただきます。

2）手続きの流れ

1．高校等を通じて申込手続きを行う（春頃～）

申込後、採用候補者として決定している方に高校等を通じて「採用候補者決定通知」が交付されます（秋～冬頃）。
手続きに必要な書類ですので、手元に保管しておいてください。

2．本学を受験する（各入試日程）

3．合格発表／入学手続き書類を受け取る（合格発表日）

合格者に対し、合格通知書および入学手続き書類を送付いたします。
本手続きの詳細な案内も同封しますので、確認の上、手続きを進めてください。

4．申請書類を提出する（各入試制度の第一次手続き締切日まで）

決定通知の写しを含めた申請書類を、**各入試制度の第一次手続き締切日まで**に大学へ提出いただきます。

5．入学金の案内を受け取る（申請書類の提出完了後、順次）

提出完了後、**大学から入学金の減免および納付について順次ご案内します。**

6．入学金を納付する（大学が指定する期日まで）

案内に従って、**大学が指定する期日までに、給付奨学金の支援区分（多子世帯含む）に応じた減免後の入学金を納付してください。**入学金の全額が納付猶予の対象となった方については、入学金の納付はありません。

7．入学後の手続きを行う（4 月初旬～）

入学後、所定の手続きをとることにより給付奨学生として採用されます。
給付奨学金対象者の説明会に必ず参加し、手続きを完了してください。

3）本件に関する問い合わせ先

花園大学　入試課
TEL　：075−277−1331
e-mail：nyushi@hanazono.ac.jp

入試・インターネット出願に関するQ&A

出願・受験について

Q 本学（京都）以外を試験会場とした入試は実施しますか？

A 自己推薦入試 A 日程【基礎学力型】・B 日程【基礎学力型】と一般選抜 A 日程・C 日程で実施します。今年度は、東京・愛知・滋賀・京都・福井・岡山・福岡の 7 会場で実施します。日程によって試験会場が異なりますので、詳細については各試験のページをご覧ください。

Q 自己推薦入試では、出願資格に学習成績の状況の基準などはありますか？

A 自己推薦入試では、出願資格での学習成績の状況の基準や制限は設けていません。
自己推薦入試 A ～ C 日程【基礎学力型】、A 日程【小論文型】の試験では、調査書の全体の学習成績の状況を点数化して判定に利用しています。
具体的な選考方法については自己推薦入試のページをご覧ください。

Q 入学検定料の支払いはどのようにすればよいですか？

A 今年度はコンビニエンスストアでのみお支払いが可能となっています。

Q 自宅にパソコンが無く、インターネット出願ができない場合、どうすればいいですか？

A インターネット出願はスマートフォンにも対応しています。また、在籍する学校のパソコンを借りることができないか確認してみてください。どうしても難しい場合は、個別に対応しますので入試課までご相談ください。

Q 併願と併願受験料について教えてください。

A 26 ページを参照してください。

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS 第 1 水準・第 2 水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。〈例〉髙木→高木　山﨑→山崎　（ローマ数字）Ⅲ→ 3

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A Google ツールバーや Yahoo! ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。インターネット出願サイト Post@net（home.postanet.jp、www.postanet.jp）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスを登録していただくことを推奨します。

Q コンビニでの支払いに必要な番号を忘れました。

A Post@net へログインし「出願内容一覧」より花園大学の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面についても再表示できます。
なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での入学検定料のお支払いができなくなります。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 入学検定料支払い後の出願情報（入試制度、学部学科、試験会場等）の変更はできません。出願登録時に入力内容に間違いが無いか十分に確認してください。コンビニ支払いの場合は、入学検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。再度、出願登録を行った際のアカウント情報と支払に必要な番号を使って、出願書類の郵送と入学検定料の支払いを行う必要があります。
※入学検定料支払い後の出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、入試課（☎ 075-277-1331）までご連絡ください。

Q インターネット出願の登録を完了したが、アップロードした証明写真の承認ステータスが承認待ちのままです。この状態で書類を提出しても良いですか？

A 証明写真の承認は、出願期間終了後に一斉に行うため承認待ちの状態で問題はありません。なお、証明写真に不備がある場合は、差し戻しを行いますので、その際は再度写真データのアップロードをお願いいたします。

Q 受験票はいつ入手できますか？

A 各入試において出願登録を行った後は、出願サイトにてデジタル受験票をダウンロードしていただくことができます。入手手順の詳細は 36 ページをご確認ください。＊本学の受験票は証明写真の掲載はありません。
※なお、総合型選抜、学校推薦型選抜につきましては各受験生の集合時間を明記するため、出願期間終了後、試験日の 3 日前 17 時より出願サイトにてダウンロード・印刷が可能となります（受験票ダウンロード案内のメールをお送りいたします）。

Q 学業特待生奨学金対象の入試について、特待生であるかどうかはどのように知ることができますか？

A 学業特待生の通知は特待生となった合格者にのみ「合格通知」および「入学手続き書類」と合わせて「特待生証」を送付します。

Q 過去の入試情報を教えてください。

A 2026 年度の入学試験結果データについては Web 上で公開しています。
右の QR コードよりご確認いただけます。
また、過去問題集も用意しています。ご希望の方は大学ホームページよりご請求ください。

2026 年度
入学試験結果データは
こちら

社会人・社会人編入・編入学試験について

Q 提出書類の各種証明書に掲載されている氏名が改姓等の理由により、現在の氏名と異なっている場合はどうしたら良いですか？

A 各種証明書の氏名が、改姓等の理由により現在の氏名と異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

Q 提出書類の調査書が学校より発行ができないと言われました。どうしたら良いでしょうか？

A 調査書の発行ができない場合は、「調査書が発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」、「卒業証明書」、「成績証明書または単位修得証明書」の 3 点を提出してください。

Q 編入学年と資格取得について教えてください。

A 編入学年は 3 回生となります。出身学校での既取得単位を編入時単位として一部認定していますが、その結果次第では 2 年間で卒業できないこともあります。また、資格取得を希望の方でも時間割編成等諸条件で、卒業と同時に 2 年間で資格に必要な単位を修得することができない場合があります。
公認心理師受験資格課程については、最短で 3 年の在籍が必要となります。また、演習・実習の履修定員を 15 名と定めているため、必ず課程を修了できるとは限りません。

アドミッションポリシー

卒業認定・学位授与の方針（全学）

本学の建学の精神は「禅的仏教精神による人格の陶冶」である。その教育の目的は、どの様な状況であっても主体的に行動できる、自立性・自律性を涵養することである。それはまた、「己事究明」を基盤とし、専門的知識・技術を身に付けることを通して、自分が素質として本来持っている力を発見することである。さらには、周りにいる人間の多様性を理解した上で、問題・課題の解決につながる思考・判断をすることができ、コミュニケーション能力を活用し、「利他の精神」に基づいて、社会に貢献することができる人材を養成することである。つまり、「自己を知り、他者を受け入れ、社会に貢献する人材を養成する」ことに他ならない。

その実現のために、卒業時に身に付けておくべき５つの資質・能力を定め、それらを身に付けることを到達目標とする教育課程を編成する。本学は、所定の期間在籍し、所定の単位を修得したことをもって、教育目標を達成したものとみなし、学士の学位を授与する。

（1）自立性・自律性・主体性 〔ＤＰ１〕

自分自身のものの見方・考え方は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、自分がもともと具えている力を見出す「己事究明」を通じて、より優れた見方・考え方の獲得を目指して学び続け、いかなる状況にあっても自立性と自律性を持って、主体的に行動することができる。

（2）知識・理解 〔ＤＰ２〕

学部・学科において自らが学ぶ専門的知識を体系的に理解して修得し、具体的に活用することができる。また、そのことを通じて、自分とは異質な他者を含めて、あらゆる多様性を理解して受け容れることができる。

（3）思考・判断 〔ＤＰ３〕

情報や知識を論理的に分析して表現したり、問題・課題を発見して、その解決に必要な情報を収集・分析したりできる思考力や判断力を身に付け、問題・課題を解決することができる。

（4）技能・表現 〔ＤＰ４〕

他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して意見を交わすことができる。また、情報を収集・分析し、その内容を正確に判断して、活用することができる。

（5）態度・志向 〔ＤＰ５〕

他者の立場や利益を慮る「利他の精神」を養成し、社会の一員としての意識を持って、修得した知識、思考力、判断力、技能等を活用して、社会のために積極的に関与し、社会に貢献することができる。

入学者受入れの方針（全学）

本学が卒業認定・学位授与に関する方針に定めた卒業時に身に付けておくべき５つの資質・能力（ＤＰ１～ＤＰ５）を身に付けた人材になるためには、志願する学部・学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、本学の志願者には、以下の（1）～（5）のことを求める。

（1）自立性・自律性・主体性 〔ＡＰ１〕

自分自身の資質・能力は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修やその他の活動において、他者に過度に依存したり、従属したりせずに、自らを律して、主体的に行動した経験を有する。

（2）知識・理解 〔ＡＰ２〕

高等学校の教育課程を幅広く履修して、学修成果を修得している。高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を理解して修得し、基礎的な問題を解くことができることを始めとして、具体的に活用することができる。

（3）思考・判断 〔ＡＰ３〕

高等学校までの学修を通じて、日常生活を始め社会における様々な問題について、情報や知識をもとにして、筋道を立てて論理的に考えて、問題が発生した背景や、問題の諸要因を説明したり、解決策を提案したりすることができる。

（4）技能・表現 〔ＡＰ４〕

高等学校までの学修を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して、意見を交わすことができる。

（5）態度・志向 〔ＡＰ５〕

志願する学部・学科の学修において獲得する知識や技能を活かして、社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修活動、課外活動やボランティア活動等において、多様な人々と協働して、目標の達成を目指した経験を有する。

学部 学科	入学者受入れの方針
文学部	文学部が卒業認定・学位授与に関する方針に定めた卒業時に身に付けておくべき5つの資質・能力（ＤＰ1～ＤＰ5）を身に付けた人材になるためには、志願する学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、文学部の志願者には、以下の(1)～(5)のことを求める。 **（1）自立性・自律性・主体性　〔ＡＰ１〕** 自分自身の資質・能力は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修やその他の活動において、他者に過度に依存したり、従属したりせずに、自らを律して、主体的に行動した経験を有する。 **（2）知識・理解　〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程を幅広く履修して、学修成果を修得している。高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を理解して修得し、基礎的な問題を解くことができることを始めとして、具体的に活用することができる。 **（3）思考・判断　〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学修を通じて、日常生活を始め社会における様々な問題について、情報や知識をもとにして、筋道を立てて論理的に考えて、問題が発生した背景や、問題の諸要因を説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現　〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学修を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して、意見を交わすことができる。 **（5）態度・志向　〔ＡＰ５〕** 志願する学科の学修において獲得する知識や技能を活かして、社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修活動、課外活動やボランティア活動等において、多様な人々と協働して、目標の達成を目指した経験を有する。
社会福祉学部	社会福祉学部が卒業認定・学位授与に関する方針に定めた卒業時に身に付けておくべき5つの資質・能力（ＤＰ1～ＤＰ5）を身に付けた人材になるためには、志願する学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、社会福祉学部の志願者には、以下の(1)～(5)のことを求める。 **（1）自立性・自律性・主体性　〔ＡＰ１〕** 自分自身の資質・能力は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修やその他の活動において、他者に過度に依存したり、従属したりせずに、自らを律して、主体的に行動した経験を有する。 **（2）知識・理解　〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程を幅広く履修して、学修成果を修得している。高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を理解して修得し、基礎的な問題を解くことができることを始めとして、具体的に活用することができる。 **（3）思考・判断　〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学修を通じて、日常生活を始め社会における様々な問題について、情報や知識をもとにして、筋道を立てて論理的に考えて、問題が発生した背景や、問題の諸要因を説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現　〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学修を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して、意見を交わすことができる。 **（5）態度・志向　〔ＡＰ５〕** 志願する学科の学修において獲得する知識や技能を活かして、社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修活動、課外活動やボランティア活動等において、多様な人々と協働して、目標の達成を目指した経験を有する。

学部学科	入学者受入れの方針
教育学部	教育学部の卒業認定・学位授与に関する方針に定めた、卒業時に身に付けておくべき5つの資質・能力（DP1～DP5）を身に付けた人材になるためには、教育学部で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、教育学部の志願者には、以下の（1）～（5）のことを求める。 また、このような入学者を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施する。 **（1）自立性・自律性・主体性 〔ＡＰ１〕** 自分自身が習得してきた資質・能力の現状を把握するとともに、それらを向上させることの必要性を自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲をもっている。また、高等学校までの学習やその他の活動において、自身の成長のために、自らを律して、主体的に、模索や試行錯誤、ふりかえりを重ねた経験を有する。 **（2）知識・理解 〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程の履修を通して、幅広い教科等に関する基礎的・基本的な知識を習得するとともに、多様な他者と協働した経験を有している。 **（3）思考・判断 〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学習や日常生活等を通じて習得した知識や経験などをもとに、日常生活をはじめ社会における様々な問題の背景や諸要因などを科学的かつ論理的に説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現 〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学習や日常生活等を通じて、自分なりに、また、他者と協働しながら、工夫して何かに取り組んだり提案を行ったりした経験を有する。また、それを通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎を身に付けている。 **（5）態度・志向 〔ＡＰ５〕** 教育学部の学修において獲得する知識や技能、経験等を生かして、多様な他者とも協働しながら社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。
仏教学科	仏教学科が卒業認定・学位授与に関する方針に定めた卒業時に身に付けておくべき5つの資質・能力（ＤＰ1～ＤＰ5）を身に付けた人材になるためには、仏教学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、仏教学科の志願者には、以下の（1）～（5）のことを求める。 **（1）自立性・自律性・主体性 〔ＡＰ１〕** 自分自身の資質・能力は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修やその他の活動において、他者に過度に依存したり、従属したりせずに、自らを律して、主体的に行動した経験を有する。 **（2）知識・理解 〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程を幅広く履修して、学修成果を修得している。高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を理解して修得し、基礎的な問題を解くことができることを始めとして、具体的に活用することができる。 **（3）思考・判断 〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学修を通じて、日常生活を始め社会における様々な問題について、情報や知識をもとにして、筋道を立てて論理的に考えて、問題が発生した背景や、問題の諸要因を説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現 〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学修を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して、意見を交わすことができる。 **（5）態度・志向 〔ＡＰ５〕** 仏教学科の学修において獲得する知識や技能を活かして、社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修活動、課外活動やボランティア活動等において、多様な人々と協働して、目標の達成を目指した経験を有する。

学部学科	入学者受入れの方針
日本史学科	日本史学科が卒業認定・学位授与に関する方針に定めた卒業時に身に付けておくべき5つの資質・能力（ＤＰ1～ＤＰ5）を身に付けた人材になるためには、日本史学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、日本史学科の志願者には、以下の（1）～（5）のことを求める。 **（1）自立性・自律性・主体性　〔ＡＰ１〕** 自分自身の資質・能力は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修やその他の活動において、他者に過度に依存したり、従属したりせずに、自らを律して、主体的に行動した経験を有する。 **（2）知識・理解　〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程を幅広く履修して、学修成果を修得している。高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を理解して修得し、基礎的な問題を解くことができることを始めとして、具体的に活用することができる。 **（3）思考・判断　〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学修を通じて、日常生活を始め社会における様々な問題について、情報や知識をもとにして、筋道を立てて論理的に考えて、問題が発生した背景や、問題の諸要因を説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現　〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学修を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して、意見を交わすことができる。 **（5）態度・志向　〔ＡＰ５〕** 日本史学科の学修において獲得する知識や技能を活かして、社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修活動、課外活動やボランティア活動等において、多様な人々と協働して、目標の達成を目指した経験を有する。
日本文学科	日本文学科が卒業認定・学位授与に関する方針に定めた卒業時に身に付けておくべき5つの資質・能力（ＤＰ1～ＤＰ5）を身に付けた人材になるためには、日本文学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、日本文学科の志願者には、以下の（1）～（5）のことを求める。 **（1）自立性・自律性・主体性　〔ＡＰ１〕** 自分自身の資質・能力は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修やその他の活動において、他者に過度に依存したり、従属したりせずに、自らを律して、主体的に行動した経験を有する。 **（2）知識・理解　〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程を幅広く履修して、学修成果を修得している。高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を理解して修得し、基礎的な問題を解くことができることを始めとして、具体的に活用することができる。 **（3）思考・判断　〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学修を通じて、日常生活を始め社会における様々な問題について、情報や知識をもとにして、筋道を立てて論理的に考えて、問題が発生した背景や、問題の諸要因を説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現　〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学修を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して、意見を交わすことができる。 **（5）態度・志向　〔ＡＰ５〕** 日本文学科の学修において獲得する知識や技能を活かして、社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修活動、課外活動やボランティア活動等において、多様な人々と協働して、目標の達成を目指した経験を有する。
社会福祉学科	社会福祉学科が卒業認定・学位授与に関する方針に定めた卒業時に身に付けておくべき5つの資質・能力（ＤＰ1～ＤＰ5）を身に付けた人材になるためには、社会福祉学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、社会福祉学科の志願者には、以下の（1）～（5）のことを求める。 **（1）自立性・自律性・主体性　〔ＡＰ１〕** 自分自身の資質・能力は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修やその他の活動において、他者に過度に依存したり、従属したりせずに、自らを律して、主体的に行動した経験を有する。 **（2）知識・理解　〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程を幅広く履修して、学修成果を修得している。高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を理解して修得し、基礎的な問題を解くことができることを始めとして、具体的に活用することができる。 **（3）思考・判断　〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学修を通じて、日常生活を始め社会における様々な問題について、情報や知識をもとにして、筋道を立てて論理的に考えて、問題が発生した背景や、問題の諸要因を説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現　〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学修を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して、意見を交わすことができる。 **（5）態度・志向　〔ＡＰ５〕** 社会福祉学科の学修において獲得する知識や技能を活かして、社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修活動、課外活動やボランティア活動等において、多様な人々と協働して、目標の達成を目指した経験を有する。

学部学科	入学者受入れの方針
臨床心理学科	臨床心理学科が卒業認定・学位授与に関する方針に定めた卒業時に身に付けておくべき5つの資質・能力（ＤＰ1～ＤＰ5）を身に付けた人材になるためには、臨床心理学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、臨床心理学科の志願者には、以下の（1）～（5）のことを求める。 **（1）自立性・自律性・主体性　〔ＡＰ１〕** 自分自身の資質・能力は、まだ不十分で発展途上にあることを自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修やその他の活動において、他者に過度に依存したり、従属したりせずに、自らを律して、主体的に行動した経験を有する。 **（2）知識・理解　〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程を幅広く履修して、学修成果を修得している。高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を理解して修得し、基礎的な問題を解くことができることを始めとして、具体的に活用することができる。 **（3）思考・判断　〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学修を通じて、日常生活を始め社会における様々な問題について、情報や知識をもとにして、筋道を立てて論理的に考えて、問題が発生した背景や、問題の諸要因を説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現　〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学修を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。他者の思いや考えを正確に理解するとともに、自らの思いや考えを的確に表現して、意見を交わすことができる。 **（5）態度・志向　〔ＡＰ５〕** 臨床心理学科の学修において獲得する知識や技能を活かして、社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。高等学校までの学修活動、課外活動やボランティア活動等において、多様な人々と協働して、目標の達成を目指した経験を有する。
初等教育学科	初等教育学科の卒業認定・学位授与に関する方針に定めた、卒業時に身に付けておくべき５つの資質・能力（ＤＰ1～ＤＰ5）を身に付けた人材になるためには、教育学部初等教育学科で学ぶ目的意識や意欲を持った上で、高等学校までの学修で学んだ知識や、自ら考えて判断する力、さらに、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容等を身に付けて入学してくることが求められる。そのため、教育学部初等教育学科の志願者には、以下の（1）～（5）ことを求める。 また、このような入学者を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施する。 **（1）自立性・自律性・主体性　〔ＡＰ１〕** 自分自身が習得してきた資質・能力の現状を把握するとともに、それらを向上させることの必要性を自覚し、大学で学ぶ目的意識と意欲を持っている。また、高等学校までの学習やその他の活動において、自身の成長のために、自らを律して、主体的に、模索や試行錯誤、ふりかえりを重ねた経験を有する。 **（2）知識・理解　〔ＡＰ２〕** 高等学校の教育課程の履修を通して、幅広い教科等に関する基礎的・基本的な知識を習得するとともに、多様な他者と協働した経験を有している。 **（3）思考・判断　〔ＡＰ３〕** 高等学校までの学習や日常生活等を通じて習得した知識や経験などをもとに、日常生活をはじめ社会における様々な問題の背景や諸要因などを科学的かつ論理的に説明したり、解決策を提案したりすることができる。 **（4）技能・表現　〔ＡＰ４〕** 高等学校までの学習や日常生活等を通じて、自分なりに、また、他者と協働しながら、工夫して何かに取り組んだり提案を行ったりした経験を有する。また、それを通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎を身に付けている。 **（5）態度・志向　〔ＡＰ５〕** 教育学部初等教育学科の学修において獲得する知識や技能、経験等を生かして、多様な他者とも協働しながら社会に貢献するという目的意識と意欲を持っている。